

設 計 図 書
(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

令和 7 年度施行

公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）

北海道帯広市

特 記 仕 様 書

特 記 仕 様 書

北 海 道 帯 広 市

(都 市 環 境 部 環 境 室 み ど り の 課)

目 次

- 1 適用
- 2 土木工事積算基準等
- 3 概数
- ~~4 参考図~~
- 5 積算情報
- 6 施工条件の明示
- 7 施工計画書の作成
- 8 交通規制及び安全対策
- 9 安全訓練等の報告
- ~~10 用地境界標（杭）の取り扱い~~
- 11 段階確認事項
- 12 工事図面・工事写真の電子化
- 13 電子媒体
- ~~14 共同企業体編成表~~
- 15 工事材料品質確認願
- 16 完成届
- ~~17 路面樹等の施工~~
- ~~18 再生アスファルト混合物~~
- 19 アスファルト乳剤
- 20 コンクリート再生骨材
- ~~21 石材~~
- ~~22 マルチング材~~
- 23 建設副産物（建設発生土）
- ~~24 建設副産物（伐採・抜根・すき取り・抜開物等）~~
- 25 特定建設資材廃棄物の処理について
- ~~26 CCA防腐処理木製品の適切な処理について~~
- ~~27 工事現場発生品~~
- ~~28 樹木~~
- ~~29 植生客土（購入）~~
- ~~30 植生工~~
- ~~31 生芝~~
- ~~32 土系舗装工~~
- 33 地上地下の既設公共施設の被害防止について
- 34 資材納入伝票
- ~~35 北海道循環資源利用促進税~~
- 36 工事保険の加入について
- 37 技能士の活用について
- 38 成果品等の貸与
- 39 除雪工
- 40 工事成果品収納箱

- 41 現場環境改善費について
- 42 法定外の労災保険の付保について
- 43 1日未満で完了する作業の積算について
- ~~44 すき取り土の再利用~~
- ~~45 植生工に係る土質・土壌試験~~
- ~~46 施工歩掛について~~
- ~~47 ボルト・ナット等の締め付け~~
- ~~48 建築基準法による確認済証の表示~~
- ~~49 照明灯~~
- ~~50 保証書綴~~
- ~~51 取扱説明書~~
- ~~52 諸官庁申請手続き報告書~~
- ~~53 公園台帳~~
- ~~54 生コンクリート~~
- 55 週休2日工事の実施について
- 56 その他

様 式

・ 施工計画書	・ 送電線路付近工事協議書
・ 工事看板記載仕様	・ 技能士活用状況報告書
・ 工事施工協議簿	・ 社内完成検査報告書
・ 履行報告書	・ 借受書
・ 境界杭立会確認書一覧表	・ 返納書
・ 境界杭立会確認書	・ 建築物等立会確認書
・ 段階確認願	・ 産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表
・ 共同企業体編成表	・ 施工体制報告書
・ 工事材料品質確認願	・ 伐採枝・幹材搬入伝票
・ 再生骨材の出荷確認について	・ 立会願
・ 現場発生品調査	・ 施工実績
・ 建設発生土受入契約書	・ 建築基準法による確認済証
・ 発生土受入証明書	・ 木材使用状況報告書
・ 再資源化等報告書	・ 公園台帳作成例
・ 再生資源利用促進計画の作成に伴う	・ ライフサイクルコスト調査
確認結果票	・ 種子散布工配合書
・ 土壌汚染対策法等手続の確認フロー	
・ 指定機械一覧	
・ 排出ガス対策型建設機械を使用できない理由書	

1 適用

本工事は、北海道建設部監修「土木工事共通仕様書（最新版）」（以下「共通仕様書」という。）に基づき施工するものとする。
また、「設計図書」、「共通仕様書」及び特記仕様書に記載のない場合においては、関係する各要綱、示方書及び指針等に準拠すること。
その適用にあたっては、その都度工事監督員と協議すること。また、施工にあたって疑義、不明な点があれば同様に協議すること。
~~なお、照明工については、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書（最新版）」及び（社）日本電気協会内線規格
専門部会「内線規格（最新版）」に基づき施工するものとする。~~
そのほか、都市公園事業設計要領、帯広市都市公園移動等円滑化基準条例に基づくこと。

2 土木工事積算基準等

- (1) 本設計図書は北海道建設部が制定した「土木工事積算要領」、「土木工事積算基準」、「土木工事工種体系化の手引き」及び「土木工事数量算出要領」に基づき作成している。
- (2) 「土木工事積算基準」において定められている諸基準は次のとおりとしている。
 - ① 機械施工と人力施工等施工方法の区分は設計図面等から判断しているが、機械施工が困難である場合を除き機械施工としている。
 - ② 各基準において標準工法や標準機種が定められている場合、別途特記仕様書等で明示している場合を除き、標準工法・機種で積算している。
 - ③ 上記①②については受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等によりこれにより難しい場合は、必要に応じて設計変更する。
- (3) 「土木工事工種体系化の手引き」において定められている事項については、規格・摘要欄に明示した内容に変更が生じた場合は、必要に応じて設計変更とする。

3 概数

- (1) 「概数として扱う数量一覧表に示した数量」は、必要に応じて設計変更をするものとする。
- (2) この工事においては、設計変更に伴う変更図面や工事数量の算出は受注者が行うものとする。
- (3) 概数に係る施工にあたっては、施工図面・数量計算書等を作成のうえ、工事監督員と十分協議し、施工協議簿にその打合せ経過を記入すること。
- (4) 標準図は標準的な施工図または出来形を示すものであり、現地状況等に応じて受注者は十分照査のうえ実施するものとする。
- (5) 変更の必要が生じた場合は、すみやかに工事監督員と協議を行うこと。
- (6) 概数として扱う数量一覧表で示した仮設工の工事数量は、標準的な工法により算出したものであるため、現地条件等によって新たに必要となる項目についても概数として扱うことがある。
- (7) 建設副産物の概数について
 - ①解体・破碎費・運搬費
 1. 構造物等の寸法を実測し算出した体積とする。計測した写真を提出し協議すること。
 2. 構造物等の寸法実測が困難で体積・重量算出が不可能な場合（構造物等の形上が不定形な場合等）は産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表の数量から単位体積質量により換算して算出する。
 3. 構造物等の寸法が実測されていない②以外の工種について、産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表の数量から単位体積質量により換算して算出するが、過大な出来形に対しては変更しない。

4. 舗装厚の実測方法

各舗装構成を1施工箇所として施工延長20mにつき1箇所、施工延長が60m未満のものは3箇所、舗装厚を実測し平均値を算出する。

舗装厚を実測する際は、舗装を直接計測すること。

撤去舗装面積について設計と差異があり変更を必要とする場合は、施工前に工事監督員と現地立会を行い、変更資料を提出し協議すること。

②処分費

1. 産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を提出し協議すること。処分数量から概数確定を判断するが、過大な出来形に対しては変更しない。

産業廃棄物管理票（マニフェスト）及び検量書について工事監督員から指示を受けた場合、提出すること。

4 参考図

参考図として示した図面は、発注者が想定した工法、材料等を示したものであり、これに示されている事項については、受注者の任意施工を拘束するものではない。ただし、現場条件等により、これにより難しい場合は必要に応じて監督員と協議すること。なお、設計上過大な計画に対して変更するものではないことに留意すること。

5 積算情報

本工事の予定価格算出の基礎となる積算基準日及び積算工期は下記のとおりである。

(1) 積算基準日 令和7年9月1日

積算工期 令和7年10月7日 ～ 令和8年1月30日

(2) 積算工期には、準備期間(60日)、後片付け期間(21日)のほか雨天、休日等(日曜日、祝日、夏季休暇、年末年始休暇及び作業期間内の全土曜日を含む。)を見込んでいる。

6 施工条件の明示

本工事の施工可能期間は11月4日からとする。ただし、起工測量・現地調査はこの限りではない。

本工事01・E-1路線BP～SP14.88において、埋蔵文化財発掘調査を実施するため11月4日より舗装撤去・土砂掘削を実施すること。

本工事と同時期に建築工事を実施しているため、相互に協議・調整を図りながら工事を進めること。

7 施工計画書の作成

(1) 受注者は、契約後すみやかに公示用設計図書の検討、基本的な測量による現場確認、関係機関への届け出、工事監督員との打合せを行うこと。

(2) 特記仕様書に記載のある条件明示の項目について、全て現地等と適合するか否か確認し、施工計画書に図面を含め詳細（管理者名、会社名、住所、距離及び受け入れ条件等）に記載すること。設計図書と現地等において相違が確認された場合は、直ちに工事監督員に報告し、必要に応じ協議すること。

(3) 施工計画書を提出し、確認を受けるまで工事に着手（物理的な行為）してはならない（測量、調査は除く）。ただし、工事監督員の承諾を得た場合は、この限りではない。

(4) 施工方法には、具体的な作業手順、具体的な作業方法、当該工事で留意すべき事項等、共通仕様書に準じて記載すること。（掘削方法、転圧、敷均し方法、構造物の施工方法、工作物の撤去方法、仮設の方法等）

(5) 出来形管理基準、品質管理基準及び写真管理基準は、共通仕様書に準じた管理基準のほか社内管理基準についても明記すること。また、どこの箇所（測点等）でどの程度実施するのか予定箇所等を記載すること。

(6) 品質管理基準は、小規模な工事以外は関連項目を全て満足するよう、試験方法品質管理基準項目及び実施項目については工事監督員と協議のうえ記載すること。

- (7) 特記仕様書及び共通仕様書等で指定のある段階確認及び立会については記載することとし、その他の段階確認事項について、工事監督員と協議のうえ記載すること。
- (8) 施工計画書で変更になる部分は、すみやかに工事監督員に提出すること。
- ~~(9) 道路交通法第77条第1項の規定に基づく道路使用許可を所轄警察署から受け、施工計画書に添付すること。~~

8 交通規制及び安全対策

本工事は、下記の道路交通法で施工するものとする。下記の期間及び区間は最大限を示したものであり、施工にあたっては必要最小限に留めるよう努めなければならない。

- ~~(1) 規制の方法：歩道一時通行止め、片側交互通行、車道幅員減少、歩道幅員減少、作業時通行止め~~
- ~~(2) 交通誘導警備員~~

配置人数（ ）人配置 交代要員（ ）人含む

市街地（人口集中地区及び準人口集中地区）及び公安委員会が認定する検定合格警備員の配置を必要とする路線に係る工事現場においては、警備業法による交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）を最低1人以上配置することとし、施工計画書に警備業法による警備員名簿及び交通誘導警備検定合格書（いずれも写し）を添付すること。

（警備員名簿は、警備業法第45条、同法施行規則第66条第1項の要件に沿ったものとする。）

- ・ 地域住民・警察との協議、関連工事との調整等により交通誘導警備員配置計画に変更が生じる場合には、工事監督員と協議すること。
 - ・ 次により、施工計画書の交通管理項目に交通誘導警備員の配置を含めた交通処理計画を記載すること。
 - 1 現地の交通状況などを確認の上、交通処理計画を作成すること。
 - 2 交通管理者への許可申請等において、交通処理計画の変更を求められた場合には、工事監督員と協議すること。
 - 3 毎日の作業終了後は現況幅員程度を確保することとし、一般交通などに支障がないよう安全対策を講じること。
- (3) 工事看板
工事看板は、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」（昭和37年8月30日道発第372号建設省道路局長通達）に基づき標示するものとし、工事終了日、工事時間帯等を表示すること。
- (4) 路面清掃
受注者は工事車両に泥土、土砂を付着したまま、工事区域及び建設発生土処理場から外部に出る恐れがある場合には、タイヤ清掃装置及びこれに類した装置を装着する等、その対策を講じること。
また、工事用機械及び車両の走行によって砂塵の被害を第三者に及ぼさないように、必要に応じて撒水あるいは路面清掃を行うこと。

9 安全訓練等の報告

『共通仕様書』1-1-1-33に従い実施された安全・訓練等の状況を、開催毎の写真、出席者名簿（署名入り等）等を報告書に添付し提出すること。安全訓練の他に、災害防止協議会、安全パトロールの実施状況を添付し提出すること。KY活動や機材の点検記録等は提出を求めないが、社内で保管すること。

~~10 用地境界標（杭）の取り扱い~~

- (1) 用地境界標（杭）とは、公園敷地界（国土交通省・北海道・帯広市）のみならず、民地界その他すべての境界標（杭）のことをいう。
- (2) 受注者は工事着手前に現地調査を行い、測量時の境界杭立会確認書を基に用地境界標（杭）を確認し報告すること。また、工事中に杭が新たに確認できた場合は、受注者は土地所有者等と立会し、境界杭立会確認書を自ら作成すること。

- (3) 受注者は工事完成時に土地所有者等と立会し、境界杭立会確認書にその内容を記入すること。
- (4) 用地境界標（杭）を工事施工に起因して移設・損傷・紛失した場合は、受注者の責任で復元するものとするが、その作業は有資格者により行うものとし、工事監督員の承諾を得ること。

11 段階確認事項

次の時期又は工種については、段階確認を実施する。また、『共通仕様書』1-1-1-23の表1-1に示す段階確認のほかに、確認事項について工事監督員と協議すること。

- ・起工測量を行った時点。（丁張検査）
- ・路床の整正・転圧が完了した時点。（路床検査）
- ・路盤の整正・転圧が完了した時点。（路盤検査）

12 工事図面・工事写真の電子化

- (1) 工事図面
 - ①記録図面の作成は出来形図と同様とし、撤去図など施工後に形態をなさないものは除くこととする。また、工事監督員が必要とする図面を作成すること。
 - ②記録ファイル形式はPDF形式とP21形式の両方とする。
 - ③PDFは設計値と出来形（朱書）の並記とし、P21については出来形値のみとする。文字化けなどが無いよう確認し記録すること。
 - ④電子媒体索引簿（別紙様式）を作成し、媒体とともに提出すること。
- (2) 工事写真
 - ①工事写真は、デジタルカメラで撮影した全ての電子データをJPEG形式で保存し、各工種ごとにフォルダ整理すること。
必要に応じ説明文をテキスト形式(TXT)で、説明図等をビットマップ形式(BMP)で作成し、該当する写真フォルダに格納する。
写真枚数が多くなる場合には、サブフォルダを作成するなど工夫し管理すること。
 - ②有効画素数は300万画素程度とし、1,000万画素以上の機種については、高画質でパソコンへの負荷が大きいため、カメラの画質を300万画素程度に設定すること。
 - ③写真の編集については原則認めないが、明るさ補正や回転・パノラマ・つなぎ写真等は行っても良い。ただし、ファイル名の後ろに補正したことと補正内容を記載すること。
 - ④その他不可視部(配筋・基礎部等)の写真は、施工状況が判断できるよう適切な枚数を格納すること。

13 電子媒体

電子媒体について、次に留意し提出すること。

- ①記録媒体はDVDを基本とする。
- ②記録内容は、工事図面及び工事写真とする。
- ③媒体表面に、北海道建設部制定の『情報共有・電子納品運用ガイドライン【工事編】』7.12.5.電子媒体等の表記に基づき記入すること。

—14 共同企業体編成表—

本工事を共同企業体で受注した場合は、契約締結後5日以内（着工届に添付）に共同企業体編成表作成のうえ工事監督員に提出すること。
(別紙「共同企業体編成表」を参照のこと)

15 工事材料品質確認願

セメントコンクリート製品一般、アスファルト混合物、路盤材（切込砂利、コンクリート再生骨材）の試験成績表等については、次に挙げる取扱団体から発注者へ年度当初に一括提出されるので、「工事材料品質確認願」への添付は省略する。ただし、特殊な製品や配合、取扱団体加入社以外より納入される資材については提出が必要となるので、別途工事監督員と協議すること。

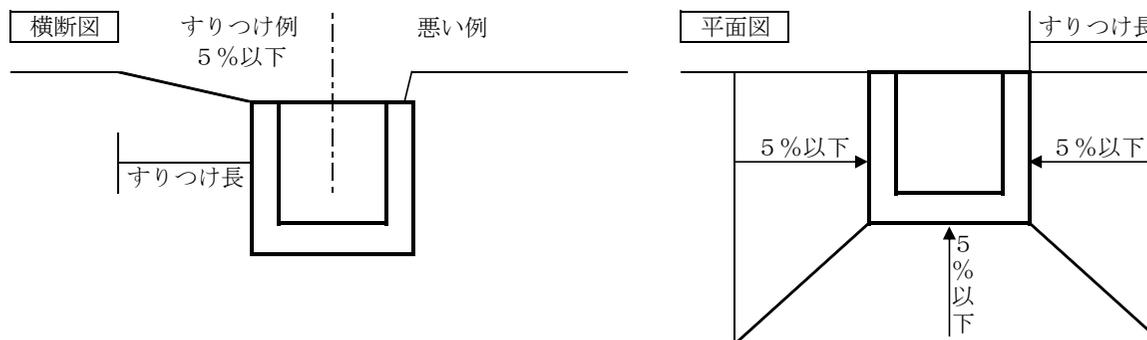
資材名	団体	特記事項
コンクリート二次製品	十勝管内コンクリート二次製品協同組合	
アスファルト混合物	北海道舗装事業協会 帯広地区委員会	
路盤材（切込砂利）	十勝骨材共販協同組合	
路盤材（コンクリート再生骨材）	十勝再生骨材販売協同組合	

16 完成届

完成届の提出に際し、完成写真として着工前及びこれと対比できる完成の写真帳を提出すること。なお、写真帳には撮影年月日及び測点等を記入するものとする。

17 路面柵等の施工

- (1) 路面柵等、トラフ、基礎ブロックの施工について
 - ①柵・トラフの施工は舗装勾配に合わせて施工すること。
 - ②舗装完成時に舗装面より柵等がいかなる場合も突出してはいけない。
 - ③すりつけ勾配は5%以下を標準とし、路肩内に納めること。
 - ④取付管の接合部には、特殊接合剤を使用すること。
- (2) 路面柵の施工について
 - ①路面柵頂部が舗装面より20mm以上下がるように設置すること。これによりがたい場合は、工事監督員と協議すること。
 - ②柵をかさ上げする場合は、指定の製品を使用すること。



18 再生アスファルト混合物

- (1) 本工事では再生アスファルト混合物を下表に示す再生骨材混入率に基づいて施工すること。また、再生アスファルト混合物に関する事項は、アスファルト舗装再生利用ガイドライン、プラント再生舗装技術指針等に従うものとする。

再生混合物	細粒度アスコン (車道)	細粒度 ギャップアスコン	密粒度 ギャップアスコン	密粒度 アスコン	粗粒度アスコン	アスファルト安定処理 (車道)	細粒度アスコン (歩道)	アスファルト安定処理 (歩道)
混入率 (%)	50	50	50	50	50	50	50	50

- (2) 配合率50%再生アスファルト混合物については11月末日までの施工とし、12月1日以降に舗設する場合は新材を使用すること。
(3) 密粒度アスコンの使用は10月末日までとし、11月1日以降は、原則、細粒度アスコンまたは細粒度ギャップアスコンを使用するものとする。ただし、他工事との調整等により、当初想定していた舗設時期が変更となる場合、使用する合材について監督員と協議すること。

19 アスファルト乳剤

アスファルト乳剤の散布量について、タックコートの場合 43ℓ/100㎡、プライムコートの場合126ℓ/100㎡を標準使用量とする。

20 コンクリート再生骨材

セメントコンクリート再生骨材を使用する場合は下記によるものとする。ただし、これにより難しい場合は、工事監督員と協議のこと。

本工事で使用するコンクリート再生骨材は下記の再資源化施設を想定している。下記の再資源化施設を使用する場合、工期開始時に供給が不可能な場合は、別紙再生骨材の出荷確認様式で再資源化施設より回答を受け工事監督員と協議すること。

再資源化施設	所在地	備考
山口重機(有)	帯広市川西町基線40-38	

21 石材

車止め、園名石等に使用する石材は、本設計図書によるもののほか、共通仕様書第1編第2章第4節「石」の各項に適合するものとし、使用資材承認願に承認図とともに提出すること。

22 マルチング材

樹皮を粉砕したものとし、大きさは、幅2cm、長さ10cm以下程度のものを使用するものとする。

23 建設副産物（建設発生土）

(1) 本工事の建設発生土は下記を想定している。

	所在地	搬入予定土量	運搬距離	敷均しの有無	受入期間	使用公園名
○	依田受入地 (幕別町字依田243番地3)	380 m ³	L= 5.3 km	有 ・ 無	4月1日～ 3月31日	緑ヶ丘公園
	北2線受入地 (芽室町西土狩北2線59番地1)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	
	清川受入地① (帯広市清川町東2線97番地1, 2, 3) (帯広市清川町東2線99番地2, 3) (帯広市清川町東2線84番地1, 2, 3)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	
	清川受入地② (帯広市清川町東2線99番地1, 6, 7, 8)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	
	中島東5線受入地 (帯広市中島町東5線96番地9)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	
	稲田町受入地 (帯広市稲田町9-1, 川西町基線99)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	
	岩内受入地 (帯広市岩内町東1線7番地1)	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	
	その他 ()	m ³	L= km	有 ・ 無	月 日～ 月 日	

↑ 本工事該当箇所○印

- (2) 搬入に先立ち受入先と受入契約を締結すること。（建設発生土受入契約書参照）
- (3) ①搬入に先立ち、発注者及び受入先に土質試験表を必要に応じ提出すること。
②土質試験項目は最適含水比及び粒度分布等を試験し結果を提出するものとする。
- (4) 搬入土内に、コンクリート廃材・アスファルト廃材・ゴミ等を混入させないこと。なお、混入が認められた場合は混入物を撤去することはもとより、今後受入を禁止される場合があるので厳守すること。
- (5) 当該工事受注後すみやかに再生資源利用計画書(様式1・イ)及び再生資源利用促進計画書(様式2・ロ)に必要な事項を記載し施工計画書に添付すること。なお、再生資源利用計画書(様式1・イ)及び再生資源利用促進計画書(様式2・ロ)は、工事着手日までに工事監督員に提出すること。また、実施状況を把握し、再資源化等報告書、再生資源利用実施書(様式1)及び再生資源利用促進実施書(様式2)を作成し、工事完成後工事監督員に提出するとともに、5年間保存すること。なお、再生資源利用(促進)計画書(COBRIS)等により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。
- (6) 搬入路について砂利等が必要な場合は適宜敷均し補充すること。
- (7) 搬入期間中に道路を汚損した場合は道路清掃人を配置し清掃を行うこと。また、清掃人には会社名を明示した腕章を着用させること。
- (8) 工事完成時に下記の写真を提出すること。
 - ① 搬入前後の比較ができる写真。
 - ② 搬入土の土質が確認できる写真。
 - ③ 道路清掃人及び清掃状況が確認できる写真。
 - ④ 敷均しが必要な場合、敷均し状況が確認できる写真。
- (9) 搬入前に、数量の確認方法等について工事監督員と協議をすること。
- (10) 搬入完了後、受入者より建設発生土受入証明書を出してもらい、工事監督員の確認を受けること。
- (11) 再生資源利用計画書提出後に必ず工事監督員への説明を行うこと。
- (12) 再生資源利用計画書の実施結果について、工事監督員から請求があった場合は報告を行うこと。

- (13) 再生資源利用計画計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げるとともに、インターネット上での公表に可能な限り努めること。
- (14) 合計で500㎡以上の建設発生土を搬出する場合、確認結果票を作成し工事監督員へ提出、説明のうえ工事現場の公衆が見やすい場所に掲げるとともに、工事完成日から5年間保存すること。
- (15) 合計で500㎡以上の建設発生土を搬出する場合、再生資源利用促進計画書及び、確認結果票を運送業者へ通知すること。
- (16) 合計で500㎡以上の建設発生土を搬出する場合、搬出後速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、搬出先が再生資源利用促進計画書と一致するか確認するとともに、受領書又はその写しを工事完成日から5年間保存すること。(電子データによる保存も可能)
- (17) 合計で500㎡以上の建設発生土を他の建設工事やストックヤードから搬入する場合、搬入元に受領書を交付すること。また、搬入する建設発生土が500㎡未満であっても受領書の請求があれば交付すること。

—24 建設副産物（伐採・抜根・すき取り・伐開物等）【以下「伐根物等」という。】—

- (1) 工作物の新築・改築・除去に伴う工事により排出される抜根、伐採材等の木屑は産業廃棄物とする。
- (2) 工作物の新築・改築・除去を伴わない工事により発生した抜根、伐採材、枝打ちした木、間伐材、流木等の木屑は一般廃棄物とする。
- (3) 草、笹、草の根等のすき取り物、伐開物は一般廃棄物とする。
- (4) 建設副産物(伐根物等)は、受注者において適正な処理施設（基本、帯広市内とする。）を選定し、施工計画書に建設副産物における適正処理計画について記載すること。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、工事監督員と協議すること。
※処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定している。
- (5) 当該工事受注後すみやかに再生資源利用計画書(様式1・イ)及び再生資源利用促進計画書(様式2・ロ)に必要な事項を記載し施工計画書に添付すること。なお、再生資源利用計画書(様式1・イ)及び再生資源利用促進計画書(様式2・ロ)は、工事着手日までに工事監督員に提出すること。また、実施状況を把握し、再資源化等報告書、再生資源利用実施書(様式1)及び再生資源利用促進実施書(様式2)を作成し、工事完成後工事監督員に提出するとともに、1年間保存すること。なお、再生資源利用(促進)計画書(実施書)は、建設副産物に係わる情報入力システム(一般財団法人日本建設情報総合センターが提供する建設副産物情報交換システム(COBRIS)等)により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。
- (6) 産業廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、適正に処理するとともに産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付し、5年間保存すること。また、工事完成後監督員に産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表を作成し提出すること。なお、産業廃棄物管理票のA票、E標及び受入伝票のコピーに関しては、監督員の指示があった場合に提出すること。
- (7) 一般廃棄物の収集・運搬・処分を委託する場合は、基本、帯広市内の許可業者でなければできないので留意すること。また、一般廃棄物の許可は市町村なので注意すること。
- (8) 本工事で発生する伐根物等は、下記に基づき適切に処理すること。
 - ① 本工事受注者自らの車両で直接処分場へ運搬する場合、また、本工事受注者が、賃貸車両を使用し直接処分場へ運搬する場合は、運搬車両に看板等で会社名を明示すること。
 - ② 廃棄物処理業の許可を受けた者を選定すること。
- (9) 工事完成時に下記の写真及び調書を提出すること。
 - ① 運搬の状況が確認できる写真(運搬車両が確認できるもの)
 - ② 受入業者名(処分場の看板等)がわかり、搬入状況がわかる写真
- (10) 工事現場内において発生した廃棄物等が混在しないよう適切に管理するとともに、すみやかに各処理場へ搬出すること。
- (11) 有料となるものの処理費用は、本工事に含まれている。
- (12) 幹材の搬入にあたっては、別紙「幹材の搬入について」を参照し、指定伝票を監督員に提出すること。
- (13) 枝材の搬入にあたっては、指定の伝票のうち、「帯広有機西帯広牧場 ポスト投函用」は日ごとに処理場へ、「帯広市みどりの課 提出用」は、月ごとにまとめて監督員に提出すること。

25 特定建設資材廃棄物の処理について

- (1) この工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号、以下「建設リサイクル法」という）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事である。
- (2) 建設リサイクル法に係る特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート）を用いた工作物の解体においては、「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律施行規則」に定められた方法により分別解体等を実施すること。
- (3) 分別解体等を実施する者（下請け含む）は、建設業法の土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業に係る第3条第1項の許可を受けた者か、解体工事業登録を受けた者が施工すること。また、解体工事業登録を受けた者が分別解体等を実施する場合は、分別解体等を実施する場所において解体工事業に係る登録等に関する省令に定められた解体工事業者登録票を掲示し、解体工事登録者が選任した建設リサイクル法に規定される技術管理者に、その分別解体等の監督をさせなければならない。
- (4) 分別解体等によって発生する特定建設資材廃棄物（コンクリート塊、発生木材、アスファルトコンクリート塊）は、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出のうえ、工事監督員と協議すること。
※処分場所については、受入可能な施設のうち、積算上運搬費等も含めて一番安価な処理施設を想定している。
- (5) 再生資源利用計画書（様式1・イ）及び再生資源利用促進計画書（様式2・ロ）は、工事受注後すみやかに工事監督員に提出すること。
- (6) 実施状況を把握し、再生資源利用実施書（様式1）及び再生資源利用促進実施書（様式2）を作成して、工事完成後工事監督員に提出するとともに、1年間保存すること。なお、再生資源利用（促進）計画書（実施書）は、建設副産物に係わる情報入力システム（一般財団法人日本建設情報総合センターが提供する建設副産物情報交換システム（COBRIS）等）により作成すること。これにより難しい場合、監督員と別途協議すること。
- (7) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、適正に処理するとともに産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し、5年間保存すること。また、工事完成後工事監督員に産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を作成し提出すること。なお、産業廃棄物管理票のA票とE票のコピーに関しては、監督員の指示があった場合に提出すること。
- (8) 工事写真には、処理業者名（処分場名の看板等）が判りかつ、搬入状況も判る写真を貼付すること。
- (9) 本設計図書において発生しないものとしている種類の特定建設資材廃棄物であっても、受注者の都合により実際に発生させ、廃棄物として処分する場合は、当該特定建設資材廃棄物の再資源化等実施方法の確定後に、建設リサイクル法第13条及び分別解体等省令第4条に基づく協議書の別記様式を準用し、「4 再資源化等をするための施設の名称及び所在地」欄に必要事項を記載して、工事監督員の確認を受けること。

—26— CCA防腐処理木製品の適切な処理について

防腐・防蟻のためにCCA（クロム・銅及びヒ素系木材防腐剤）を注入処理した木材（以下「CCA処理木材」という。）については、再資源化により有害物質を発生する恐れから、それ以外の木材とは分離・分別し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により焼却・埋め立てを適正に行う必要がある。

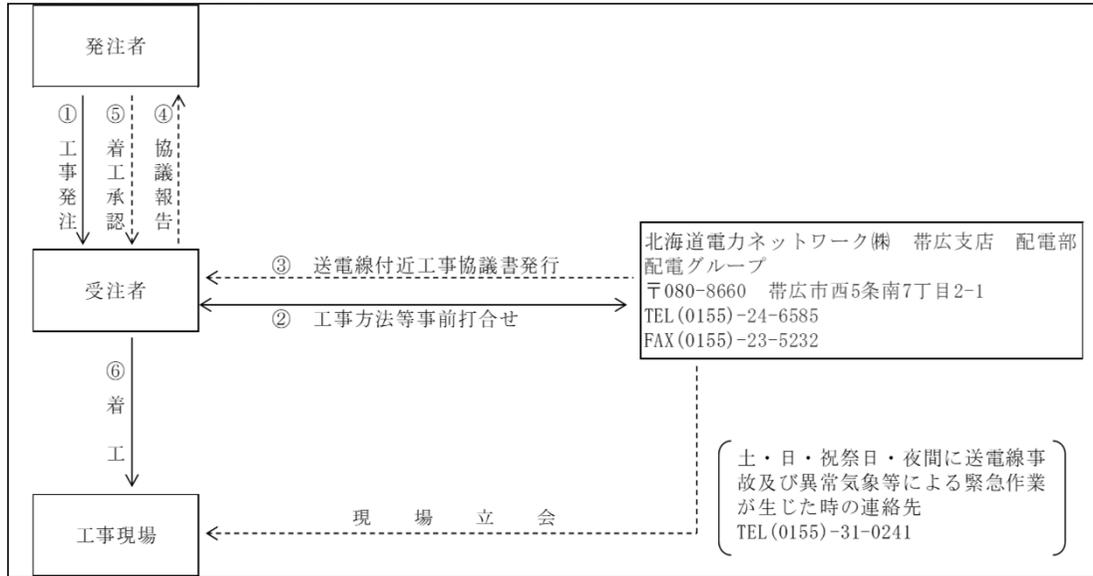
本工事により排出される木製廃棄物がCCA処理木材（主に昭和55年～平成3年に設置された木製施設に多い）の疑いがあるときには、撤去に先立ち監督員との協議を行い、必要に応じて設計変更を行い、適正に処理することとする。

33 地上地下の既設公共施設の被害防止について

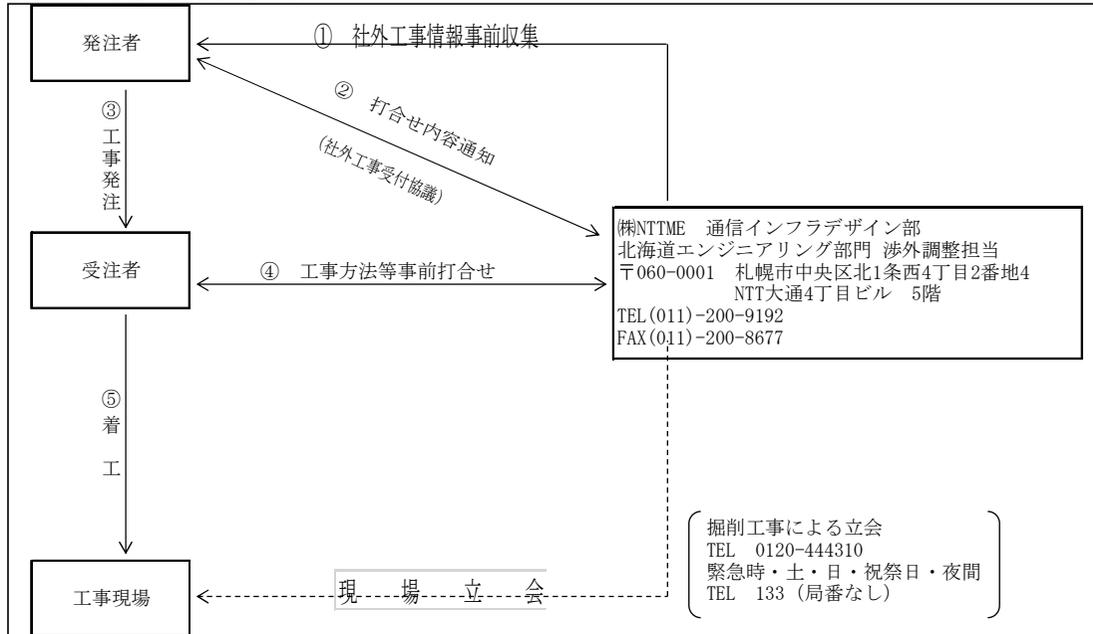
電気、通信、水道、ガスなど社会生活に重大な影響を及ぼす既設公共施設については、特段の注意を払い工事現場の管理を行うこと。

- (1) 地上地下の既設公共施設の確認
工事着工前に、工事箇所及びその周辺にある既設公共施設の確認を確実に行うこと。確認結果は工事監督員に報告すること。
- (2) 施設管理者との協議等
既設公共施設の有無にかかわらず、すみやかに施設管理者と協議を行うこと。工事により施設に影響を及ぼす恐れのある場合は、施設管理者の指示を受け、その必要な保安措置を講じること。
- (3) 施工計画書の提出
施工計画書に、施設管理者との協議、指示内容及び保安措置について具体的に記載し、工事監督員に提出すること。なお、該当施設がない場合であっても、その旨、記載すること。
- (4) 工事の着手
施工計画書の提出及び事故防止保安措置を講じた後でなければ、工事に着手してはならない。
- (5) 北電配電線・送電線設備
工事着工前に、北海道電力ネットワーク㈱と打合せを行い、その内容を施工計画書に明記する。
- (6) NTT通信設備
工事着工前に、東日本電信電話㈱ 北海道東支店と打合せを行うこと。工事看板に協議済みシールを添付すること。

北電送電線に関わる協議



NTT通信設備に関わる協議



34 資材納入伝票

生コンクリート、路盤用骨材（切込砂利、碎石、砂、再生骨材等）及び採取土などの納入伝票は、工事監督員の確認のうえ全て受注者において保管すること。また、完了検査時には持参し検査員の求めに応じて速やかに提出できるようにしておくこと。なお、資材納入伝票の保存期間は5年間とする。

~~35 北海道循環資源利用促進税（以下、「循環税」という。）について~~

当工事で発生する産業廃棄物が道内の最終処分場に直接搬入される場合、または中間処理場に搬入される場合でも、減量化・リサイクル等により残さ等が発生し、最終処分場に搬入される場合は、循環税が課税されるので適正に処理すること。なお、循環税相当額が当初設計に計上されておらず、適切な工程管理のもと産業廃棄物を最終処分場または中間処理場に搬入し、循環税相当額が必要となる場合は、別途協議とする。

36 工事保険の加入について

本工事は、次に規定する保険等に加入しなければならないものとし、保険契約締結後、工事監督員に保険証券の写し（保険以外の場合には、保険証券に代わるもの）を提出すること。

- (1) 保険等の種類
 - ① 工事目的物、工事材料及び仮設物等に生じる損害を填補する保険。（土木工事保険、組立保険等）
 - ② 工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補する保険。（請負業者賠償責任保険等）
 - ③ 上記に準ずるその他の保険。
- (2) 保険等の金額
 - ① 請負代金以上。
- (3) 保険等の期間
 - ① 工事着手のときから工事目的物の引き渡しまでの期間

37 技能士の活用について

- (1) 受注者は、工事目的物の品質の向上を図るために、技能士（職業能力開発促進法に基づく有資格者）の積極的な活用に努めるものとする。
- (2) 技能士の活用の有無にかかわらず技能士活用状況報告書（別記様式）を作成し、予定については着工時に、実績については完成時に提出すること。
- (3) 技能士を活用する場合は、技能士であることを確認できる資料として、地域技能士会が発行する資格証明書、または技能検定合格書の写し、あるいは技能士手帳の写しを技能士活用状況報告書に添付すること。

38 成果品等の貸与

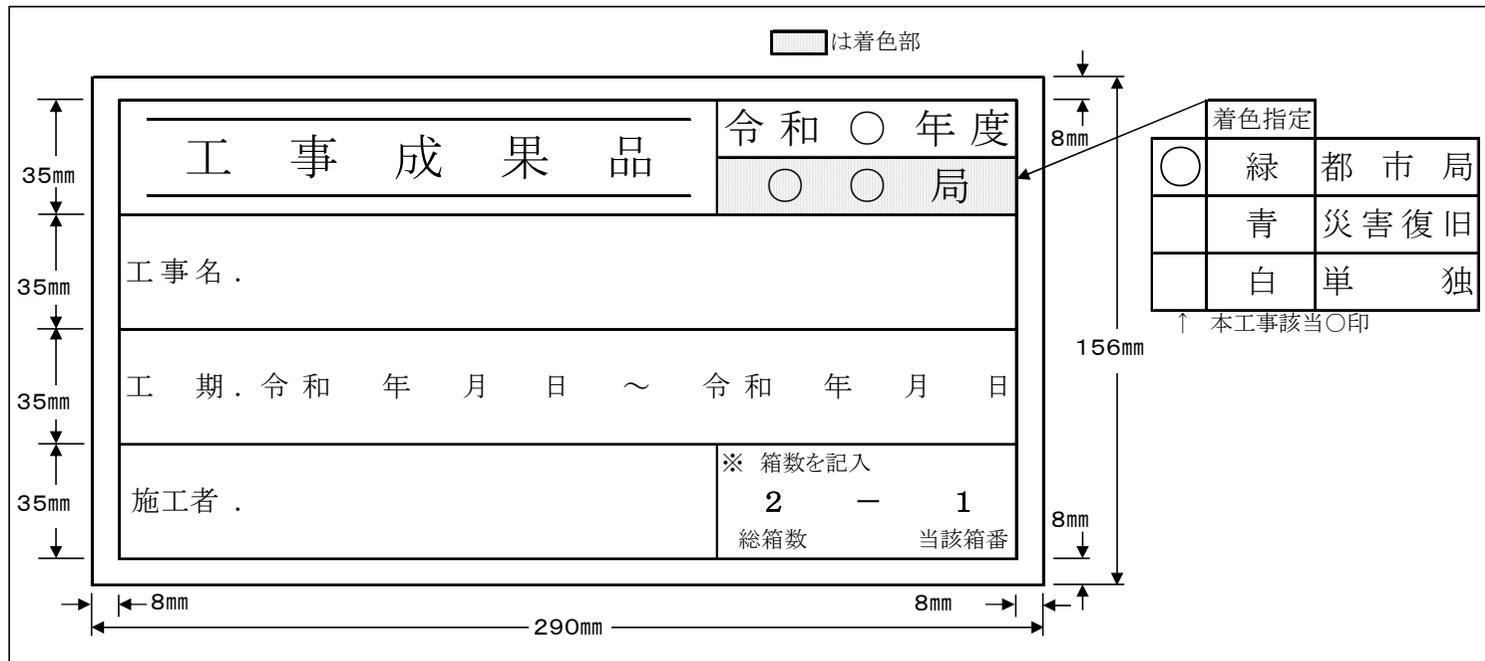
本工事を施工するにあたり、成果品等の貸与を受ける場合は、借受書及び返納書を提出すること。

39 除雪工

- (1) 現場内に堆雪ヤードが無く現場外への排雪が必要となる場合は、工事監督員と協議のうえ搬出すること。
- (2) 搬入前に工事監督員と、搬入時期、数量の確認方法について協議し、変更があった場合には直ちに報告すること。
搬入前に、数量の確認方法等について工事監督員と協議をすること。

40 工事成果品収納箱

- (1) 工事成果品収納箱の仕様については、監督員と協議すること。
- (2) 収納箱引出し前面部に下記タイトルを貼付すること。



41 現場環境改善費について

- (1) 現場環境改善は、周辺住民の生活環境への配慮及び一般住民への建設事業の広報活動、現場労働者の作業環境の改善を行うために実施することを目的とする。
- (2) 現場環境改善の実施内容については、次のとおりとする。
 - ① 次の[別表]より、実施する項目を選択する。
 - ② 実施内容は、仮設備関係、営繕関係、安全関係、地域連携のうち5項目を基本とし、具体的な実施内容・実施時期については、施工計画書を提出する際に協議すること。

[別表]

計上費目	実施する項目(率計上)
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備の充実 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所・監督員詰所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス(交通誘導警備員待機室)の快適化 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連施設及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 2. 盗難防止対策(警報機等) 3. 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図 2. 工法説明図 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 6. 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等(地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献

- (3) 工事完了時には、現場環境改善の実施状況がわかる写真等の資料を提出すること。

42 法定外の労災保険の付保について

本工事の受注者は、下記に従い、「法定外の労災保険」に付さなければならない。

- (1) この特記仕様書における「法定外の労災保険」とは、従業員等が業務上の災害によって身体の障害(後遺障害、死亡を含む)を被った場合に法定労災保険の保険給付に上乗せして雇用者が従業員等又は、その遺族に支払う金額に対し、保険会社が雇用者に保険金を支払うことを定める契約を言う。
- (2) 受注者は、本工事の契約工期を包含する保険期間による「法定外の労災保険」(以下、「法定外労災保険」)を締結しなければならない。
本請負工事に係る契約締結時において「法定外労災保険」の契約を締結していない場合は、工事着手の前に「法定外労災保険」を締結すること。
- (3) 受注者は「法定外労災保険」の保険証券の写しもしくは加入証明書の原本または写しを、工事着手の前に、工事監督員へ提出しなければならない。
- (4) 契約書23条に基づき本請負工事の工期を変更したことにより、工期が「法定外労災保険」の保険期間外に及んだ場合、受注者は速やかに変更後の工期による保険期間の変更又は保険の追加契約を行い、変更又は追加して契約した「法定外労災保険」の保険証券の写し又は加入証明書の原本を、工事監督員へ提出しなければならない。

- (5) 本請負工事で求める「法定外労災保険」については、保険契約に定める保険金額の多寡や特約の有無の契約内容は問わず、保険契約の事実のみ求めるものとする。

43 1日未満で完了する作業の積算について(施工パッケージ)

- (1) 「1日未満で完了する作業の積算」(以下、「1日未満積算基準」と言う。)は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、当初発注時の通常の施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、「1日未満積算基準」の適用について協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種・細別の作業と組合せて1日作業となる場合には、「1日未満積算基準」は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、「1日未満積算基準」に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料(日報、実際の費用を示す資料等)を監督員に提出すること。実際の費用を示す資料(契約書、請求書等)により、当初発注時の通常の施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、「1日未満積算基準」は適用しない。
- (5) 通年の維持管理業務など人工精算を前提として積算する場合等や通常の積算方法によることが適当と判断される場合には、「1日未満積算基準」を適用しない。

~~44 すき取り土の再利用~~

北海道建設部「すき取り土再利用暫定基準」に準拠すること。

~~45 植生工に係る土質・土壌試験~~

北海道建設部土木工事共通仕様書で植生工施工前に実施することとしている、土質・土壌試験の試験方法や試験基準については、次によること。

- (1) 土の粒度試験
試験方法は、JIS A 1204 土の粒度試験方法による。
試験基準は、土質ごとに1箇所とする。ただし、他の工種で試験を実施している場合は省略することができる。
- (2) レキ含有量
試験方法は、目視による。
試験基準は、土質ごと1,000m²につき1箇所とする。ただし、土質ごとの施工面積が1,000m²未満の場合は、土質ごとに最低1箇所とする。
- (3) 土壌硬度、有機含有量、土壌酸度(PH)、リン酸吸収力
試験方法は、土壌及び作物栄養の診断基準(北海道立中央農業試験場、北海道農政部農業改良課)及び肥料分析法(農林水産省農業環境技術研究所)、またはこれらと同等の試験方法による。
試験基準は、土質ごと1,000m²につき1箇所とする。ただし、土質ごとの施工面積が1,000m²未満の場合は、土質ごとに最低1箇所とする。

55 週休2日工事の実施について

- (1) 本工事は、「週休2日工事」の対象工事であり、当初予定価格は月単位の週休2日以上の達成を前提とした経費の補正を行っている。
- (2) 受注者は、月単位の週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者と協議を行い、協議が整った場合に月単位の週休2日による施工を行うこととする。なお、月単位の週休2日が達成できない場合においても、通期の週休2日による施工に努めること。
- (3) 月単位の週休2日とは、対象期間の全ての月において、4週8休以上（現場閉所日数（降雨、降雪等による予定外の現場閉所日を含む。）の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態）の現場閉所を行ったと認められる状況をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では現場閉所率が28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上の閉所を行っている場合に、達成しているものとみなす。

通期の週休2日とは、対象期間の現場閉所率が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。

対象期間は、工事着手日（現場に継続的に常駐した最初の日）から工事完成日（各種仮設物を撤去し、現場の清掃を完了した日）までの期間をいう。なお、年末年始6日間、夏期休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間等）は含まない。

契約後、週休2日の対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議し、現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
- (4) 現場閉所とは、巡回パトロール、保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。
- (5) 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- (6) 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - 1) 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - 2) 受注者は、実施結果を発注者へ報告する。
- (7) 発注者が必要に応じ週休2日の実施状況の聞き取り等を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- (8) 受注者が月単位の週休2日による施工を希望しない場合又は現場閉所の達成状況の結果、月単位の週休2日に満たない場合は、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率及び現場管理費率の補正について、通期の週休2日の補正係数に変更するものとし、通期の週休2日に満たないものは、補正係数を乗じない。また、市場単価についても月単位の週休2日に満たない場合は設計変更を行う。なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については補正の対象としない。
- (9) 「週休2日工事」について、受注者を対象としたアンケート調査の依頼があった場合は協力するものとする。
- (10) 週休2日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期に影響はでないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内での期限を設ける必要がある場合は、対象期間外とできる場合があるので、受発注者間協議を行うこと。
- (11) その他の事項については、帯広市週休2日工事实施要領によるものとする。

56 その他

- (1) 支障物件等については事前に協議を行っているが、施工前に必ず所有者にその取り扱いについて確認すること。
- (2) 施工箇所に建築物等が近接している場合は、所有者と起工測量時に建築物等の状況を確認し、立会確認書を作成すること。
- (3) 設計図書と現場の状況等が異なる場合は、工事施工協議簿を交わさない限り工事に着手してはならない。

施工計画書

令和 年 月 日

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住所

氏名

工事名

上記工事について、施工計画書を下記のとおり提出します。

1. 工事概要
2. 計画工程表
3. 現場組織表
4. 指定機械
5. 主要資材
6. 施工方法
7. 施工管理計画
8. 緊急時の体制及び対応
9. 安全管理
10. 交通管理
11. 環境対策
12. 現場作業環境の整備
13. 建設副産物の適正処理計画
14. 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書
15. 社内検査
16. その他

上記工事について、施工計画書を受理しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	係	係
		課長補佐 事務取扱		

工事看板記載仕様

ご迷惑をおかけします

**公園を
造っています。**

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 まで
時間帯 ○○:○○~○○:○○

工事名を標示する

公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)

発注者 帯広市都市環境部みどりの課
電話 0155-24-4111(代表)
0155-65-4187(直通)

施工者 ○○○○建設株式会社
電話 ○○○○-○○-○○○○

お願い

**公園工事のためご迷惑を
お掛けしますが、よろしく
御協力願います。**

**なお、お気付きの点は
係員にお申し出下さい。**

発注者 帯広市都市環境部みどりの課
電話 0155-24-4111(代表)
0155-65-4187(直通)

施工者 ○○○○建設株式会社
電話 ○○○○-○○-○○○○

注 : 現場に施工業者の工事作業所及び現場代理人詰所等
がない場合は、施工会社のみ記載とする。

詳細は、北海道建設部土木工事共通仕様書による。

市街地については1/2サイズも設置可能とする。

工 事 施 工 協 議 簿

(第 回)											
工 事 名											
件 名											
内 容										
										
										
										
										
										
										
										
										
□ 添付資料名											
【工事監督員】										令和 年 月 日	
上記事項について <input type="checkbox"/> 指示、 <input type="checkbox"/> 承諾、 <input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 通知、 <input type="checkbox"/> 受理 する。											
<input type="checkbox"/> 工事内容の変更の対象と <input type="checkbox"/> しない。											
<input type="checkbox"/> する。ただし、詳細については別途指示する。											
<input type="checkbox"/> 工事内容の変更の対象とするか、後日指示する。											
<input type="checkbox"/> 特記事項											
【受注者】										令和 年 月 日	
上記事項について <input type="checkbox"/> 了解しました。 <input type="checkbox"/> 承諾願います。											
<input type="checkbox"/> 協議、 <input type="checkbox"/> 提出、 <input type="checkbox"/> 報告 します。											
<input type="checkbox"/> 特記事項											
請負代金額			累計増減額			合計見込額			備考		
千円			千円			千円					
確認欄	部長	参事	室長	課長	課長補佐	係長	係	係	監督員	主任技術者	現場代理人
						課長補佐 事務取扱					

注:該当する□に✓を記入すること。

「内容」について、記載欄が不足する場合は別紙への記載を可能とする。

課長	課長補佐	係長	係	係
		課長補佐 事務取扱		

履行報告書

工事名			
工期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで		
日付	令和 年 月 日 (月分)		
月別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備考
(記事欄)			

(作成上の注意)

- 1 報告は、原則毎月とし、工事監督員へ提出すること。
- 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。
- 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入すること。
- 4 計画と実施（赤色）を対比した工程表を添付すること。

令和 年 月 日

監督員

様

(受注者名)

現場代理人

段 階 確 認 願 (第 回)

下記について、段階確認をお願いします。

記

段階確認の内容

工事名			実施希望日	令和 年 月 日		
工 種	細 目 等	品 質 規 格	区 域 等	数 量 等	呼 称	備 考

上記の段階確認について、以下のとおり実施します。

監督員

実施日時	令和 年 月 日 時から	実施者名	
実施場所	<input type="checkbox"/> 工事現場、 <input type="checkbox"/> 製作工場、 <input type="checkbox"/> (実施場所)		
実施方法	<input type="checkbox"/> 臨 場、 <input type="checkbox"/> 机 上、		
必要書類	<input type="checkbox"/> 設計図書、 <input type="checkbox"/> 測量結果、 <input type="checkbox"/> 出来形図等、 <input type="checkbox"/> 品質規格証明等 <input type="checkbox"/> 施工管理記録、 <input type="checkbox"/> 写真、 <input type="checkbox"/> (その他必要書類等)		
特記事項			

令和 年 月 日 の段階確認の結果、設計図書のとおり施工されて

いる。 いない。 詳細については、別途指示する。

令和 年 月 日

監督員

(主 旨)

本様式は、受注者が段階確認を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

(作成上の注意)

該当する□内にレを記入すること。

工事材料品質確認願

令和 年 月 日

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住所

氏名

工事名

上記工事について、工事材料の品質規格証明書を別紙のとおり提出しますので、ご確認願います。

上記工事について、工事材料の品質規格を確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

課長	課長補佐	係長	係	係
		課長補佐 事務取扱		

(別 紙)

令和 年 月 日

(受注者) 様

(住 所)

(再資源化施設名) 印

再生骨材の出荷確認について (回答)

令和 年 月 日に貴社より依頼のありましたこのことについて、
次のとおり回答します。

記

- 1 工事名
- 2 出荷できる再生骨材の規格、出荷可能数量及び出荷時期

規 格	出荷可能数量 (m ³)	出荷時期	備 考

(別紙)

建設発生土受入契約書

工 事 名	※工事請負契約書に記載されている工事名
発 注 者 名 称	帯広市
排 出 場 所	※工事請負契約書に記載されている工事場所
受 入 場 所	※特記仕様書に記載されている場所
受 入 数 量	※設計数量 〇〇〇 m ³
受 入 費	〇〇〇円/m ³
受 入 期 間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
支 払 期 限	請求書を受理した日から30日以内

上記について、建設発生土の受入者（以下「甲」という。）と建設発生土の搬入者（以下「乙」という。）は、建設発生土の受入に関し、次のとおり契約を締結し、この契約の締結を証するため本契約書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自その1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 住 所
名 称
代表者

印

乙 住 所
名 称
代表者

印

工事請負契

(別紙)

令和 年 月 日

建設発生土受入証明書

搬入業者 様

受入者 住 所
氏 名

建設発生土の受入について、下記のとおりであることを証明いたします。

工 事 名 ○○公園整備工事

受 入 数 量 ○○○m³

受入完了日 令和 年 月 日

上記の建設発生土の受入について確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

(様式7)

再資源化等報告書

令和 年 月 日

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住所

氏名

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、
下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

- 1 工事の名称
- 2 工事の場所
- 3 再資源化等が完了した年月日 令和 年 月 日
- 4 再資源化等をした施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

- 5 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 _____ 万円
- 6 再生資源利用実施書（様式1） 別紙のとおり
- 7 再生資源利用促進実施書（様式2） 別紙のとおり

〈施工計画書例〉

指定機械一覧

機種	規格	台数	使用工種	排出ガス対策	メーカー
			(記入例) 土砂掘削 岩盤掘削 法面整形 路盤工締固め	(記入例) 第〇次基準 排対 浄化装置付 非排対	

〈理由書例〉

排出ガス対策型建設機械を使用できない理由書

令和 年 月 日

(監督員) 様

(受注者名)

工 事 名			
現 場 代 理 人 名			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械を使用し、排出ガス浄化装置を装着するには資金不足のため			
今後の使用方針 (例) 資金調達が出来次第、排出ガス浄化装置を設置する予定(1年後を予定)			
機 械 名		規 格	
当該工事で使用できない理由 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場にないため			
今後の使用方針 (例) 自社持機械に対応する排出ガス浄化装置メーカーが市場に追加されしだい、装着する予定			

別記様式

技能士活用状況報告書
(予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

令和 年 月 日

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住所

氏名

1 工事名等

工事番号	工事箇所	請負代金額
工事名		

2 技能士活用状況等

工事種別	技能士検定職種	予定			実績					
		技能士の活用予定の有無	当該工事に従事予定の技能士氏名(1名)及び技能士数		当該工事に従事した労働者数(実人員)					
			級別	氏名	左の者を含む技能士数	技能士				技能士以外
工種	該当の有無	特級	1級	2級	左以外の級	技能士以外	計			
1 地盤改良(ウエルポイント)工	ウエルポイント施工					人	人	人	人	0 人
2	型枠施工					人	人	人	人	0 人
3 コンクリート工	コンクリート圧送施工 ^(注)					人	人	人	人	0 人
4	鉄筋施工					人	人	人	人	0 人
5 積ブロック工	コンクリート積みブロック施工					人	人	人	人	0 人
6 さく井工	さく井					人	人	人	人	0 人
7 コンクリート補修工	樹脂接着剤注入施工					人	人	人	人	0 人
8 石積み工	石材施工					人	人	人	人	0 人
9 植栽工	造園 ^(注)					人	人	人	人	0 人
10 塗装工	塗装 ^(注)					人	人	人	人	0 人
11 とび工	とび					人	人	人	人	0 人
12 防水工	防水施工					人	人	人	人	0 人
13 区画線工	路面標示施工 ^(注)					人	人	人	人	0 人
14 上記以外の工種						人	人	人	人	0 人
合計						0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

注 「コンクリート圧送施工」、「造園」、「路面標示施工」、「塗装」の4職種については、平成22年4月10日以後に入札の公告等を行う工事から、土木工事における活用状況を工事施行成績評定において評価することとしています。

【予定】記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種以外の工種がある場合は、「14 上記以外の工種」の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」を、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。
- ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。
なお、技能士の氏名が確定していない場合は、「未定」と記載してください。
- ※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。
なお、複数の職種に従事する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
- ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等

- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。その際、予定の記載内容に変更が生じた場合であっても、予定の記載内容は変更しないでください。ただし、設計変更等により新たに該当する工種が増えた場合については、「該当の有無」欄に「○」を記載し、実績のみ必要事項を記載してください。
- ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
なお、労働者とは、常用労働者、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます。
- ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

留意事項(予定)

技能士活用状況報告書 (予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市長 米沢則寿 様

契約書の内容を忘れずに記入してください。

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 〇〇〇建設株式会社

提出年月日は必ず記載してください

1 工事名等

Table with 4 columns: 工事番号, 工事箇所, 請負代金額, 工事名. Values include 〇〇〇〇, 帯広市〇〇条〇〇丁目, 〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇円, 〇〇公園整備工事.

2 技能士活用状況等

Main table for skill worker utilization with columns for work type, skill level, and headcount. Includes rows for 地盤改良, コンクリート, 積ブロック, さく井, etc.

該当する工種があった場合は、「○」をつけてください ※技能士活用有無に関わらず、いずれかに必ず「○」がつきます

該当工種に対する活用予定を「○」「×」で記入

該当工種に対する活用予定を「○」「×」で記入

技能士数は、実人員(氏名の総数)で記入願います

合計の人数が合っているか確認してください

「14」の記載に注意

【予定】記載方法等 ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。 ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士の活用予定の有無」欄に、技能士を活用する予定がある場合は「○」、技能士を活用する予定が無い場合は「×」を記載してください。 ※3 「技能士の活用予定の有無」欄に「○」を記載した工種については、当該工事に従事予定の技能士の級別及び氏名を1名分記載するとともに、従事予定の技能士数を記載してください。 ※4 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事する場合は、「技能士検定職種」欄に従事する技能士の技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※3と同様に記載してください。 ※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等 ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。 ※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を記載してください。 ※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

記載にあたっては、※1～※4を一読願います。

留意事項(実績)

技能士活用状況報告書 (予定・実績)

※予定・実績のどちらかに○をつけること。

実績に「○」をつける

令和〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市長 米沢則寿 様

最終実績の内容を忘れずに記入してください。

受注者 住所 帯広市〇〇条〇〇丁目〇〇番地

氏名 〇〇〇建設株式会社

提出年月日は必ず記載してください

1. 工事名等

Table with 5 columns: 工事番号, 工事箇所, 請負代金額, 工事名. Includes values like 〇〇〇〇, 帯広市〇〇条〇〇丁目, 〇〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円, 〇〇公園整備工事.

2. 技能士活用状況等

Main table with columns for 工事種別, 技能士活用予定の有無, 技能士検定職種, 技能士の活用予定の有無, 技能士の級別, 氏名, 左の者を含む技能士数, 技能士 (特級, 1級, 2級, 左以外の級), 技能士以外, 計. Includes handwritten notes like '合計の人数が合っているか確認してください' and '人数は、延べ人数ではなく、『氏名の総数』を記載します'.

【予定】記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、当該工事種別の「該当の有無」欄に「○」を記載してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別については、「技能士活用予定の有無」欄に「○」を記載してください。
※3 「技能士の活用予定」欄に「○」を記載した工種については、「技能士の活用予定」欄に「○」を記載してください。
※4 「14 上記以外の工種」欄に「○」を記載した場合は、「技能士検定職種」欄に「未定」と記載してください。
※5 この報告書(予定)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事工程表と同時に提出してください。

【実績】記載方法等

- ※1 この報告書(実績)は、報告書(予定)の記載内容に追記して作成してください。
※2 「該当の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員(氏名の総数)を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
※3 この報告書(実績)は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。

社内完成検査報告書

令和 年 月 日

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所

氏 名

工事名

上記工事について、社内検査を行った結果、完成と認められるので報告します。

検査年月日 令和 年 月 日

検査員職氏名

立会人氏名

令和 年 月 日

借 受 書

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について借受けました。

工 事 名 ○○公園整備工事
借 受 場 所 帯広市都市環境部環境室みどりの課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返納予定日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	品質・規格・性能	単位	貸与数量

注意事項

- ・帯広市個人情報保護条例第4条に基づき、借受品に含まれる個人情報が、借受者以外の第三者に漏洩することがないように、取扱いには十分注意すること。
- ・借受期間中に、物品の紛失、損傷、汚損等が発生した場合は、借受者の責任において復元すること。
- ・借受品の転貸は絶対にしないこと。

上記の図書等の貸出しについて確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

令和 年 月 日

返 納 書

帯広市長 米沢則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記のとおり図書等について返納いたします。

工 事 名 ○○公園整備工事
返 納 場 所 帯広市都市環境部環境室みどりの課
借 受 期 間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
返 納 予 定 日 令和 年 月 日

借受品明細

品 目	品質・規格・性能	単位	貸与数量

上記の図書等の返納について確認しました。

令和 年 月 日

監督員職氏名

産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表

受注者 住 所
氏 名

産廃種類：

工事名：

番号	搬出日	運搬業者名 運転者名	運搬車両		搬出先 (処分業者名)	処分量	累計処分量	備考
			車両番号	積載可能重量				
1	R1. 10. 31	(株)○○興業 ○△	1234	10t	□□工業	10.00 t	10.00 t	

実 施 数 量 (合 計)	0.00 t	
設 計 数 量 (合 計)	9.00 t	
差	-9.00 t	0%

課長	課長補佐	係長	係	係
		課長補佐 事務取扱		

施 工 体 制 報 告 書

令和 年 月 日

帯広市長 米 沢 則 寿 様

受注者 住所

氏名

工 事 名

当該工事の施工体制を、別紙のとおり定めたので関係書類を添付して報告します。

令和 年 月 日

監督員

様

(受注者名)

現場代理人

立 会 願

下記項目について、立会を願います。

工 事 名		
項 目	内 容	
希 望 日 時		

上記項目について令和 年 月 日立会を実施した。

令和 年 月 日

監督員職氏名

(主 旨)

本様式は、受注者が工事監督員の立会を受ける必要がある場合に工事監督員に提出するものである。

木材及び木材加工資材等の使用状況報告書

帯広市長 米沢 則寿 様

受注者 住 所
氏 名

下記の工事が完成したので、次のとおり木材の使用状況を報告します。

工 事 名	
-------	--

1 木材及び木材加工資材の使用状況

木材使用工種 (用途)	樹 種	木 材 区 分 ・ 使 用 数 量										備 考	
		丸太 (m3)	製材(m3)		集成材 (m3)	フローリン グ(m2)	羽目板 (m2)	合板(m2)		単板積層 材(m3)	チップ (m3)		その他 (単位:適宜)
			丁張用	その他				型枠用	その他				

- 記載要領
- 1 木材及び木材加工資材等を購入して使用した工種(用途)毎工種、木材区分、使用数量を記入すること。
(工事標識、丁張、現場事務所等の仮設で使用したすべての木材及び木材加工資材についても記入すること。)
 - 2 木材使用工種(用途)には、木工沈床・段柵工・木製看板・ベンチ・型枠・丁張等の木材を購入して使用した工種を記入すること。
 - 3 樹種には、カラマツ・その他針葉樹(カラマツ以外)・広葉樹等の該当工種に使用した木材の樹種を記入すること。
 - 4 木材使用工種毎に該当する木材区分の欄に使用数量を小数点以下第2位を四捨五入して第1位で記入すること。
 - 5 木材区分・使用数量の「その他」の欄には、他の項目にあてはまらない木材の数量を記入するとともに、備考欄にその内容を記入すること。

2 工事現場等での木質バイオマスの利用状況

木質バイオマスの利用	ペレットストーブ			バイオトイレ			その他()			備 考
	利用数(台)	メーカー名	型番(型式)	利用数(台)	メーカー名	型番(型式)	利用数(台)	メーカー名	型番(型式)	

- 記載要領
- 1 工事現場等(現場事務所、休憩所、仮設宿舍等を含む。)における木質バイオマスの利用状況を記入すること。
 - 2 木質バイオマスの利用とは、主に木質ペレットストーブ、オガ粉を使用したバイオトイレ等を利用を言う。

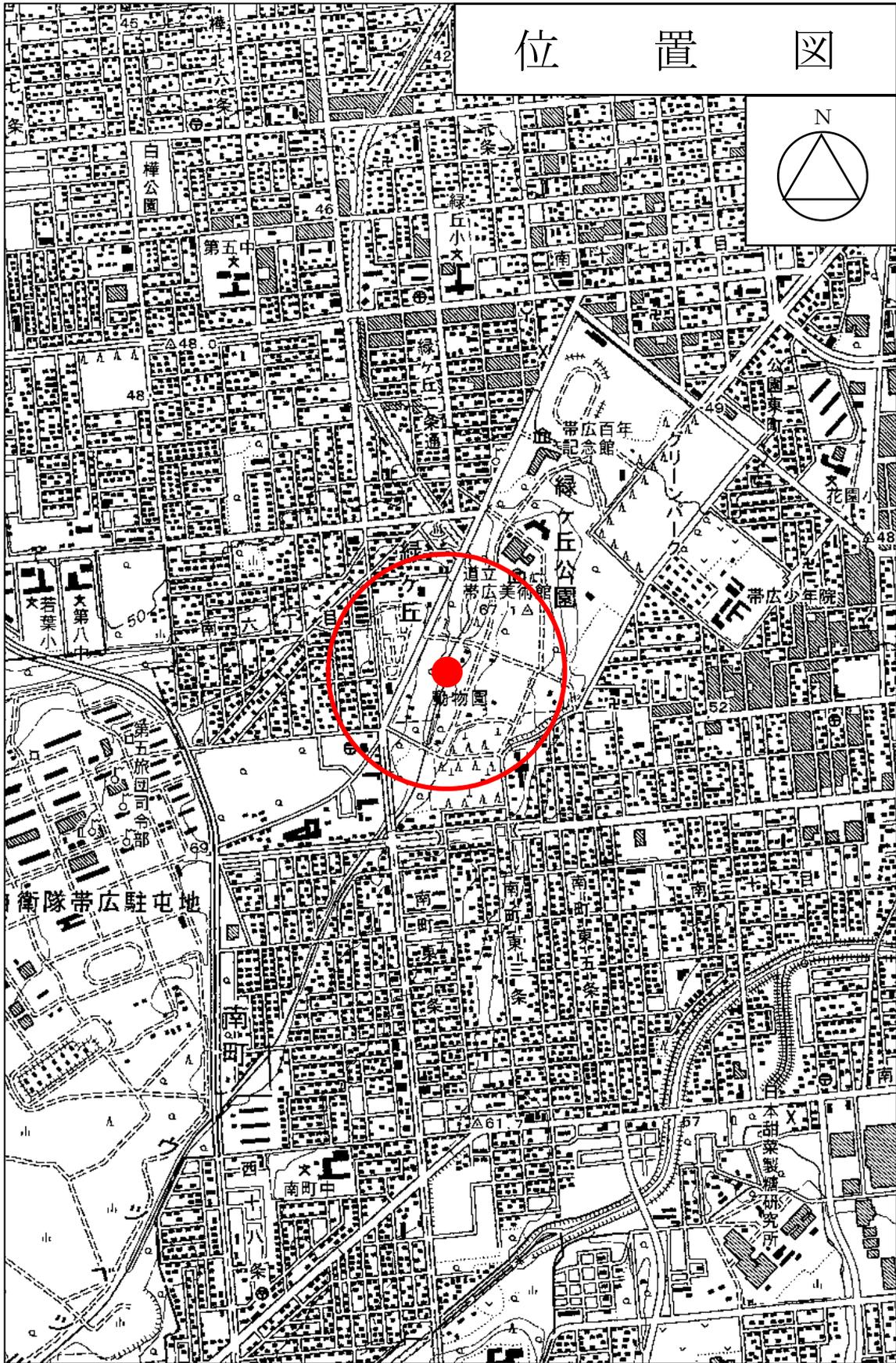
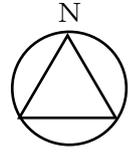
- (注)
- 1 この報告書は、完成届に添えて提出してください。
 - 2 木材等の使用のない場合及び木質バイオマスの利用がない場合でも、その旨を報告して下さい。

位

置



位置図



概数として扱う数量一覧表

	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分	公園緑地整備・改修
		工事区分	規格	単位		前回数量	今回数量
施設整備				式		1	
園路広場整備工				式		1	
舗装版撤去工				式		1	
舗装版切断		舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm		m		100	概数
舗装版破碎		舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm		m2		1,000	概数
殻運搬		殻種別：アスファルト殻、運搬距離：6.0km以下		m3		80	概数
殻処分		殻種別：アスファルト殻		m3		80	概数
仮設工				式		1	
除雪工				式		1	
工事区域内除雪工				m2		5,810	概数
共通仮設				式		1	
共通仮設費				式		1	
準備費				式		1	

概数として扱う数量一覧表

工事名		公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初		事業区分 公園緑地整備・改修	
							工事区分 共通仮設費	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
路面ヒター			時間		3		概数	

概数として扱う数量一覧表

	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02			当初	事業区分	公園緑地整備・改修
						工事区分	施設整備
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
施設整備		式		1			
園路広場整備工		式		1			
舗装版撤去工		式		1			
舗装版破碎	舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm	m2		30		概数	
殻運搬	殻種別：アスファルト殻、運搬距離：6.0km以下	m3		2		概数	
殻処分	殻種別：アスファルト殻	m3		2		概数	
仮設工		式		1			
除雪工		式		1			
工事区域内除雪工		m2		390		概数	
共通仮設		式		1			
共通仮設費		式		1			
準備費		式		1			
路面ヒター		時間		0.2		概数	

工 事 数 量 総 括 表

工事名 公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01

帯広市都市環境部環境室みどりの課

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						基盤整備		
						摘要		
						現場条件	単位	数量
基盤整備		式		1				
敷地造成工		式		1				
掘削工		式		1				
掘削 [流用土]	土質：土砂	m3		10		< 1 m3当たり > 掘削	m 3	1
掘削 [残土]	土質：土砂	m3		350		< 1 m3当たり > 掘削	m 3	1
盛土工		式		1				
路床盛土	土質：土砂	m3		10		< 1 m3当たり > 路床盛土	m 3	1
残土処理工		式		1				
土砂等運搬	土質：土砂、運搬距離：6.0km 以下 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3		350		< 1 m3当たり > 土砂等運搬	m 3	1
残土等処分	【受入費 】	m3		350		< 1 m3当たり > 残土等処分	m 3	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						施設整備		
工事名 公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01 (当初)						概要		
						現場条件	単位	数量
施設整備		式		1				
園路広場整備工		式		1				
舗装版撤去工		式		1				
舗装版切断	舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm	m		100		< 1 m当たり > 舗装版切断	m	1
舗装版破碎	舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm	m ²		1,000		< 1 m ² 当たり > 舗装版破碎	m ²	1
殻運搬	殻種別：アスファルト殻、運搬距離：6.0km以下 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級良好 供用日】	m ³		80		< 1 m ³ 当たり > 殻運搬	m ³	1
殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30m ³ ~50cm程度の大きさ】	m ³		80		< 1 m ³ 当たり > 処分費(t)	t	2.28
舗装準備工		式		1				
不陸整正	補足材：無し	m ²		927		< 1 m ² 当たり > 不陸整正	m ²	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						施設整備		
概要						現場条件	単位	数量
不陸整正	補足材：有り 【再生骨材 0 ~ 40 mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m2		41		< 100 m2当たり > 不陸整正 土砂等運搬	m2 m3	100 1.67
アスファルト舗装工		式		1				
凍上抑制層(車道部)	路盤材種類・規格：切込砂利0~80mm級、仕上り厚：27cm 【再生骨材 0 ~ 80 mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m2		927		< 100 m2当たり > 下層路盤(車道・路肩部) 土砂等運搬	m2 m3	100 22.5
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類・規格：切込砂利0~40級、仕上り厚：15cm 【再生骨材 0 ~ 40 mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m2		927		< 100 m2当たり > 下層路盤(車道・路肩部) 土砂等運搬	m2 m3	100 12.5
上層路盤(車道・路肩部)	材料種類・規格：アス安定処理(新材)、仕上り厚：5cm 【アスファルト安定処理 A s 量 3.5 ~ 5.5 % 車道用】	m2		969		< 1 m2当たり > 上層路盤(車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部)	材料種類・規格：細粒度アス(新材)、舗装厚：3cm 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5 ~ 9.5 % 車道用】	m2		969		< 1 m2当たり > 表層(車道・路肩部)	m2	1

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修 施設整備		
						摘要		
						現場条件	単位	数量
仮設工		式		1				
除雪工		式		1				
(工事区域内除雪工)		(m2)		(5,810)		< 1 m2当たり > 工事区域内除雪	m 2	1
直接工事費		式		1				
共通仮設		式		1				
共通仮設費		式		1				
準備費		式		1				
路面ヒーター		時間		3		< 1 時間当たり > 路面ヒーター(融雪用)運転費	時間	1
現場環境改善費(率計上)		式		1				
共通仮設費(率計上)		式		1				
純工事費		式		1				

工事数量総括表

		工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01		(当 初)	事業区分	公園緑地整備・改修		
						工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	摘要	
								現場条件	単位
現場管理費				式		1			
工事原価				式		1			
一般管理費等				式		1			
工事価格				式		1			
消費税相当額				式		1			
工事費計				式		1			

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						基盤整備		
						摘要		
						現場条件	単位	数量
基盤整備		式		1				
敷地造成工		式		1				
掘削工		式		1				
掘削 [残土]	土質：土砂	m3		30		< 1 m3当たり > 掘削	m 3	1
残土処理工		式		1				
土砂等運搬	土質：土砂、運搬距離：6.0km 以下 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3		30		< 1 m3当たり > 土砂等運搬	m 3	1
残土等処分	【受入費 】	m3		30		< 1 m3当たり > 残土等処分	m 3	1
施設整備		式		1				
園路広場整備工		式		1				
舗装版撤去工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						施設整備		
						摘要		
						現場条件	単位	数量
舗装版破碎	舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm	m2		30		< 1 m2当たり > 舗装版破碎	m 2	1
殻運搬	殻種別：アスファルト殻、運搬距離：6.0km以下 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3		2		< 1 m3当たり > 殻運搬	m 3	1
殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 m3 ~ 50 cm 程度の大きさ 】	m3		2		< 1 m3当たり > 処分費 (t)	t	2.25
舗装準備工		式		1				
不陸整正	補足材：無し	m2		64		< 1 m2当たり > 不陸整正	m 2	1
アスファルト舗装工		式		1				
凍上抑制層(車道部)	路盤材種類・規格：切込砂利0~80mm級、仕上り厚：27cm 【再生骨材 0 ~ 80 mm 】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m2		64		< 100 m2当たり > 下層路盤 (車道・路肩部) 土砂等運搬	m 2 m 3	100 22.5

工事数量総括表

工事区分・工程・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						施設整備		
概要						現場条件	単位	数量
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類・規格：切込砂利0 ～40級、仕上り厚：15cm 【再生骨材 0～40mm】 【ダンプトラック [オンロード ・ディーゼル] 10t 積級 】 【タイヤ損耗費 10t 積級 良好 供用日】	m2		64		< 100 m2当たり > 下層路盤 (車道・路肩部) 土砂等運搬	m2 m3	100 12.5
上層路盤(車道・路肩部) 1. 4m W 3.0m	材料種類・規格：ア安定処理 (新 材)、仕上り厚：5cm 【アスファルト安定処理 A s 量 3.5～5.5% 車道用 】	m2		28		< 1 m2当たり > 上層路盤 (車道・路肩部)	m2	1
上層路盤(車道・路肩部) W 3.0m	材料種類・規格：ア安定処理 (新 材)、仕上り厚：5cm 【アスファルト安定処理 A s 量 3.5～5.5% 車道用 】	m2		37		< 1 m2当たり > 上層路盤 (車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部) 1.4m W 3.0m	材料種類・規格：細粒度アスフ (新 材)、舗装厚：3cm 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5～9.5% 車道 用】	m2		28		< 1 m2当たり > 表層 (車道・路肩部)	m2	1
表層(車道・路肩部) W 3.0 m	材料種類・規格：細粒度アスフ (新 材)、舗装厚：3cm 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5～9.5% 車道 用】	m2		37		< 1 m2当たり > 表層 (車道・路肩部)	m2	1
仮設工		式		1				
除雪工		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	公園緑地整備・改修		
						施設整備		
						摘要		
						現場条件	単位	数量
(工事区域内除雪工)		(m2)		(390)		< 1 m2当たり > 工事区域内除雪	m 2	1
直接工事費		式		1				
共通仮設		式		1				
共通仮設費		式		1				
準備費		式		1				
路面ヒーター		時間		0.2		< 1 時間当たり > 路面ヒーター(融雪用)運転費	時間	1
現場環境改善費(率計上)		式		1				
共通仮設費(率計上)		式		1				
純工事費		式		1				
現場管理費		式		1				
工事原価		式		1				

工事数量総括表

工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	概要		
						現場条件	単位	数量
一般管理費等		式		1				
工事価格		式		1				
消費税相当額		式		1				
工事費計		式		1				

公 共

2025年度施行

見積用

公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	25-18-A1-0055-0	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2025年 9月30日		
歩掛適用年月	2025年 9月 1日		
単価適用年月	2025年 9月 1日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	公園工事		

積算時想定工事期間	2025年10月 7日 ~ 2026年 1月30日 (116日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 116日	完成期限: 2026年 1月30日
冬期労務補正	2025年10月 ~ 2026年01月	冬期労務補正: あり	時間的制約: 時間的制約無し

2025/08/18 08:37:59

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
既存公園整備事業	帯広市字緑ヶ丘2		緑ヶ丘公園

費 目	本工事費	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01
-----	------	----------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	園路更新	
	2	E-1路線 L=145.48m、W=4.00m	
	3	E-2路線 L= 70.00m、W=4.00m	
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	4 週 8 休以上(月単位)
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地以外
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し(地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2025/09

工 事 費 総 括 表

費 目	請 工 事 費 (消費税等を含む)	工 事 価 格 (消費税等を含まない)	消 費 税 等 相 当 額	適 用
工事費				
本工事				
附带工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
管繕費				
工事雑費				
応急工事費				
請負対象額				

注：上段は現設計

下段は設計変更

合併設計書一覧

変更回数： 0回

主たる工種： 公園工事

	第1号 () 公園施設更新工事 (緑ヶ丘 公園) 本工事01	第2号 公園施設更新工事 (緑ヶ丘 公園) 本工事02					全体工事
共通仮設費 (率分)							
共通仮設費対象額							
共通仮設費率							
共通仮設費 (率分) 計上額							
現場環境改善費 (率分)							
現場環境改善費対象額							
現場環境改善費補正值							
現場環境改善費 (率計上)							
純工事費							
現場管理費							
現場管理費対象額							
現場管理費率							
現場管理費計上額							
工期延長等に伴う現場維持費							
工期延長等に伴う現場維持費対象額							
工期延長等に伴う現場維持費率							
積み上げ用費用							
工期延長等に伴う現場維持費計上額							
工事原価							
一般管理費等							
一般管理費等対象額							
一般管理費等率							
一般管理費等 (計算値)							
一般管理費等計上額							
工事価格							

設計内訳書 <01>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事	
	工事区分・工種・種別・細別			単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	基盤整備			式	1					
	敷地造成工			式	1					
	掘削工			式	1					
	掘削 [流用土]	土質：土砂		m3	10					単-1号 週休有
	掘削 [残土]	土質：土砂		m3	350					単-2号 週休有
	盛土工			式	1					
	路床盛土	土質：土砂		m3	10					単-3号 週休有
	残土処理工			式	1					
	土砂等運搬	土質：土砂、運搬距離 ：6.0km以下 【ダンプトラック [オ ンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】		m3	350					単-4号 週休有
	残土等処分	【受入費 】		m3	350					単-5号 週休有

設計内訳書 <01>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
施設整備					式	1					
園路広場整備工					式	1					
舗装版撤去工					式	1					
舗装版切断				舗装版種別：アスファルト、 舗装版厚：8cm	m	100					単-6号 概数 週休有
舗装版破碎				舗装版種別：アスファルト、 舗装版厚：8cm	m2	1,000					単-7号 概数 週休有
殻運搬				殻種別：アスファルト殻、運 搬距離：6.0km以下 【ダンプトラック [オ ンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】 【 タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	80					単-8号 概数 週休有
殻処分				殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入 費 30 ~ 50 cm程 度の大きさ】	m3	80					単-9号 概数 週休有
舗装準備工					式	1					
不陸整正				補足材：無し	m2	927					単-10号 週休有

設計内訳書 <01>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事	
					工事区分	施設整備		施工地域	補正無し	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要		
不陸修正	補足材：有り 【再生骨材 0 ~ 40 mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m2	41					単-11号 週休有		
アスファルト舗装工		式	1							
凍上抑制層(車道部)	路盤材種類・規格：切込砂利0~80mm級、仕上り厚：27cm 【再生骨材 0 ~ 80 mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m2	927					単-12号 週休有		
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類・規格：切込砂利0~40級、仕上り厚：15cm 【再生骨材 0 ~ 40 mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級】 【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m2	927					単-13号 週休有		

設計内訳書 <01>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事	
					工事区分	施設整備		施工地域	補正無し	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量		単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
上層路盤(車道・路肩部)	材料種類・規格：7A安定処理（新材）、仕上げ厚：5cm 【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】	m2	969						単-14号 週休有	
表層(車道・路肩部)	材料種類・規格：細粒度アスコン（新材）、舗装厚：3cm 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用】	m2	969						単-15号 週休有	
仮設工		式	1							
除雪工		式	1							
工事区域内除雪工		m2	5,810						単-16号 概数 週休有	
直接工事費		式	1							
共通仮設		式	1							
共通仮設費		式	1							
準備費		式	1							

設計内訳書 <01>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分		主たる工種	
				工事区分	公園緑地整備・改修	公園工事		
				共通仮設費		施工地域	補正無し	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
路面ヒター		時間	3					単-17号 概数 週休有
現場環境改善費(率計上)		式	1					
共通仮設費(率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
工事費計		式	1					

工場管理費 <01>

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費 <01>

1	主たる工種 単独（当該工事）	公園工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		週休 2 日制補正係数 1.03 有り
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費 <01>

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費 <01>

1	主たる工種	公園工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休2日制補正係数 1.05有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等 <01>

事務所名 帯広市都市環境部環境室みどりの課
 発注年月 契約区分

工事番号 第 回変更
 主工種 公園工事

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
残土等処分	【受入費 】	m3			
残土等処分		m 3	1		
標準単価			1		
材料構成比率		%	1		
受入費		%	1		
殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	m3			
処分費 (t)		t	2.28		
アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ 「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ 「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表 <01>

単-1号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	掘削 [流用土]				単位	m3	数量	1	単価	
規格	土質：土砂				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
掘削	土質 = 土砂：施工方法 = オブカット：押土の有無 = 無し：障害の有無 = 無し：施工数量 = 5,000m3未満：	m 3	1			CB210100 冬期管理費区分 無単-18号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-2号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	掘削 [残土]				単位	m3	数量	1	単価	
規格	土質：土砂				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
掘削	土質 = 土砂：施工方法 = オブカット：押土の有無 = 無し：障害の有無 = 無し：施工数量 = 5,000m3未満：	m 3	1			CB210100 冬期管理費区分 無単-19号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-3号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	路床盛土				単位	m3	数量	1	単価	
規格	土質：土砂				単位		数量		単価	
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	路床盛土	施工幅員 = 2.5m未満：	m 3	1			CB210520 冬期 管理費区分 無 単-20号			
	計									
	単価									

1次単価表 <01>

単-4号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	土砂等運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	土質：土砂、運搬距離：6.0km以下【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準：積込機種・規格 = バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 6.0km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB210110 冬期 管理費区分 無 単-21号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-5号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
残土等処分	【受入費 】	m3	1			CB210560 管理費区分 T 単-22号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-6号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断	舗装版種別 = アスファルト 舗装版厚 : 8cm	m	1			CB430510 冬期 管理費区分 無 単-23号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-7号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破碎	舗装版種別 = アスファルト 舗装版厚 = 8cm	m2	1			CB430310 冬期 管理費区分 無 単-24号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-8号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	殻種別：アスファルト殻、運搬距離：6.0km以下【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
殻運搬	殻発生作業 = 舗装版破碎：積込工法区分 = 機械（騒音対策不要、厚15cm以下）：DID区間の有無 = 有り：運搬距離（km）（DID区間有） = 6.0km以下：費用の内訳 = 全ての費用： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB227010 冬期 管理費区分 無 単-25号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-9号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	殻種別：アスファルト殻【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費 (t)	【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	t	2.28			WB020052 管理費区分 T 単-26号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-10号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m2	数量	1	単価	
規格	補足材：無し				単位		数量		単価	
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要			
	不陸整正	補足材料の有無 = 無し：費用の内訳 = 全ての費用：	m 2	1			CB410010 冬期 管理費区分 無 単-27号			
	計									
	単価									

1次単価表 <01>

単-11号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正	補足材料の有無 = 有り : 補足材料平均厚さ = 17mm以上21mm未満 : 補足材料 = 補足材料 (各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0 ~ 40mm】	m2	100			CB410010 冬期管理費区分 無単-28号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	1.67			CB210110 冬期管理費区分 無単-29号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-12号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
凍上抑制層(車道部)		m2				
規格	路盤材種類・規格：切込砂利0～80mm級、仕上り厚：27cm【再生骨材 0～80mm】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力) = 270mm : 施工区分 = 2層施工 : 材料 = 路盤材(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0～80mm】	m2	100			CB410030 冬期管理費区分 無単-30号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) : 土質 = 土砂(岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離(km)(DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	22.5			CB210110 冬期管理費区分 無単-31号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-13号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力) = 150mm : 施工区分 = 1層施工 : 材料 = 路盤材(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0 ~ 40 mm】	m2	100			CB410030 冬期管理費区分 無単-32号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) : 土質 = 土砂(岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離(km)(DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	12.5			CB210110 冬期管理費区分 無単-33号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-14号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	上層路盤(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	材料種類・規格：ア安定処理(新材)、仕上り厚：5cm【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
上層路盤(車道・路肩部)	材料 = 路盤材(瀝青安定処理材各種) : 平均幅員 = 3.0m超 : 1層当平均仕上厚 100mm以下 = 50mm : 瀝青材料種類 = プライムコート PK-3 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】	m 2	1			CB410040 冬期管理費区分 無単-34号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-15号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m2	数量	1	単価	
規格	材料種類・規格：細粒度アスコン(新材)、舗装厚：3cm【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5 ~ 9.5 % 車道用】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
表層(車道・路肩部)	平均幅員 = 3.0m超 : 1層当平均仕上厚 70mm以下 = 30mm : 材料 = 各種 (2.20以上2.30t/m3未満) : 瀝青材料種類 = ヲッコト PK-4 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5 ~ 9.5 % 車道用】	m 2	1			CB410260 冬期管理費区分 無単-35号				
計										
単価										

1次単価表 <01>

単-16号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
工事区域内除雪工		m2	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
工事区域内除雪	除雪区分 = 1000m2以上3000m2未満 (平面部) : 除雪深 = 40cmを超えない :	m 2	1			DX081120 管理費区分 無 単-36号
計						
単価						

1次単価表 <01>

単-17号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	路面ヒータ-		時間	数量	単価	金額	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	路面ヒーター (融雪用) 運転費		時間	1			DX030910 管理費区分 無 単-37号
計							
単価							

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-18号

CB210100

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	数量	単価	摘要
掘削	土砂 オブカット無し 無し 5,000m3未満	m 3			1		
標準単価							
労務構成比率		%					
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%					R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%					
軽油	ミニローリー渡し	%					Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%					
バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8 m 3	%					M000202090 管理費区分 無

参考資料(1) (施工パッケージ) <01>

単-19号

CB210100

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	摘要	
掘削	土砂 オブカット無し 無し 5,000m3未満	m ³	1			
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手 (特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型 (第3次基準値) 山積 0.8 m ³	%				M000202090 管理費区分 無

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-20号

CB210520

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
路床盛土		m ³			1	
規格	2.5m未満					
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
振動ロー(舗装用)[ハンドガイト式]	運転質量0.8~1.1t 排出ガス対策型基準値及び 低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001070002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ) <01>

単-21号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 6.0km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-22号

CB210560

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	摘要	
残土等処分		m ³	1			
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
材料構成比率		%				
受入費		%				Y007600000-001 管理費区分 T

参考資料(1) (施工パッケージ) <01>

単-23号

CB430510

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	m	数量	1	単価	
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要	
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	単位					
標準単価							
労務構成比率		%					
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価	
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価	
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価	
材料構成比率		%					
コンクリートカッタ(ブレード)	径18インチ	%				Z006540009 管理費区分 無 刊行物単価	
ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	%				Z006704001 管理費区分 無 刊行物単価	
機械構成比率		%					
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	%				M001161013 管理費区分 無	

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-24号

CB430310

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001010012 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-25号

CB227010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	穀運搬				単位	m ³	数量	1	単価	
規格	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 有り 6.0km以下 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
標準単価										
労務構成比率		%								
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価				
材料構成比率		%								
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価				
機械構成比率		%								
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1) <01>

単-26号

WB020052

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)					数量	金額	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価			
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100			ZKD4001000 管理費区分 T 地方資材単価	
	計							
	単価							

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-27号

CB410010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
不陸整正		m ²			1	
規格	無し 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-27号

CB410010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	無し 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-28号

CB410010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
不陸整正	有り 17mm以上21mm未満 補足材料(各種) 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 40 mm	%				ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-28号

CB410010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	有り 17mm以上21mm未満 補足材料(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
機械構成比率		%								
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-29号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-30号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	270mm 2層施工 路盤材(各種) 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 80 mm	%				ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-30号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	270mm 2層施工 路盤材(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
機械構成比率		%								
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1) (施工パッケージ) <01>

単-31号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	数量	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3 (平積1.0m3) 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1		
標準単価							
労務構成比率		%					
運転手 (一般)	割増対象賃金比0.793	%					R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%					
軽油	ミニローリー渡し	%					Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%					
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【 タイヤ損耗費 】	10t積級 【 10t積級 良好 供用日 】	%					M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-32号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	150mm 1層施工 路盤材(各種) 全ての費用					
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 40 mm	%				ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-32号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	150mm 1層施工 路盤材(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
機械構成比率		%								
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-33号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	数量	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1		
標準単価							
労務構成比率		%					
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%					R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%					
軽油	ミニローリー渡し	%					Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%					
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【 タイヤ損耗費 】	10t積級 【 10t積級 良好 供用日 】	%					M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-34号

CB410040

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
アスファルト安定処理	A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用	%				ZKD0970000 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-34号

CB410040

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	m ²	数量	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位	m ²	1	単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤロー[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価
ロードロー[マダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) (施工パッケージ) <01>

単-35号

CB410260

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	3.0m超 30mm 各種(2.20以上2.30t/m3未満) タックコート PK-4 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
細粒度アスファルト混合物	A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用	%				ZKD090000 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <01>

単-35号

CB410260

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	3.0m超 30mm 各種(2.20以上2.30t/m3未満) タッコト PK-4 全ての費用				単位					
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価				
機械構成比率		%								
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤロー[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				
ロードロー[マダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1) <01>

単-36号

DX081120

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
工事区域内除雪	1000m2以上3000m2未満(平面部) 40cmを超えない	m ²			1,000	
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.13			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.29			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
バックホウ運転[加-ラ型](2014年規制)		日	0.31			DX020220 管理費区分 無 単-38号
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1) <01>

単-37号

DX030910

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	時間	数量	単価	金額	単価
路面ヒーター(融雪用)運転費					1	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
軽油	ミニローリー渡し	L	1.9			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
灯油	白灯油 業務用 スタンド渡し	L	100			Z006706001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.21			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
路面ヒ-タ[車載式(自走式)]	発熱量55~83万kcal/h	時間	1			MA06261001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(2) <01>

単-38号

DX020220

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	日	数量	単価	金額	単価
バックホウ運転[加-ラ型](2014年規制)				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	人	1			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
軽油	ミニローリー渡し	L	107			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
バックホウ(クローラ)[標準]	山積0.8m3(平積0.6m3) 排出ガス 対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.64			L001010007 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

個人用損料<データ無し>

工事番号	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01							
コード	名称	規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考	

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	100			単-23号 CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	1,000			単-24号 CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	殻運搬	舗装版破碎 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m ³	80			単-25号 CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費 (t)		t	182.4			単-26号 WB020052
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	機械損料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M000202090	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.8m ³	供用日	2.536			補正有り	
M000301005	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	20.222			補正有り 刊行物単価	
M001161013	コンクリートカッタ [パキューム式（超低騒音型）]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	供用日	0.551			補正有り	
MM000001	その他（機械）		式	1			補正有り	
M000701015	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型（第2次）]	ブレード幅3.1m	供用日	4.265			補正有り	
M000801009	ロードローラ [マカダム・排ガス対策型（第2次）]	運転質量10t 締固め幅2.1m	供用日	4.443			補正有り グリーン 刊行物単価	
MA06261001	路面ヒータ[車載式(自走式)]	発熱量55～83万kcal/h	時間	3			補正有り 刊行物単価	

集計リスト(賃料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	賃料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
L001070002	振動ロー(舗装用)[ハンドガイト式]	運転質量0.8~1.1t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.333			補正有り 刊行物単価	
L001010012	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	4.323			補正有り 刊行物単価	
L001060003	タイヤロー[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	5.409			補正有り 刊行物単価	
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.039			補正有り 刊行物単価	
L001050002	ロードロー[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.022			補正有り 刊行物単価	
L001010007	バックホウ(クローラ)[標準]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	2.953			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	16.902			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	13.567			補正有り 二省労務単価	
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	6.866			補正有り 二省労務単価	
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	16.173			補正有り 二省労務単価	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	4.068			補正有り 二省労務単価	
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.755			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1.684			補正有り 二省労務単価	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	1.801			補正有り 二省労務単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	労務	金額	摘要	数量
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人					補正有り 二省労務単価

集計リスト(材料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01	当 初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Y007600000-001	受入費		m 3	350				

集計リスト(材料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	2,033.104			刊行物単価	
Z006540009	コンクリトカッタ(ブレード)	径18インチ	枚	0.229			刊行物単価	
Z006704001	ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	12.786			刊行物単価	
ZZ000001	その他(材料)		式	1				
ZKD4001000	アスファルト塊受入費	30~50cm程度の大きさ	t	182.4			地方資材単価	
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm	m ³	0.988			地方資材単価	
ZKD2058000	再生骨材	0~80mm	m ³	318.115			地方資材単価	
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm	m ³	176.686			地方資材単価	
ZKD0970000	アスファルト安定処理	As量3.5~5.5% 車道用	t	121.915			地方資材単価	

集計リスト（材料）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z004130002	アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	L	1,217.943			刊行物単価	
ZKD0900000	細粒度アスファルト混合物	A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用	t	70.02			地方資材単価	
Z004130003	アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	L	415.723			刊行物単価	
ZS3000004	諸雑費（まるめ）		式	1				
ZS8000004	諸雑費（率+まるめ）		式	1				
Z006706001	灯油	白灯油 業務用 スタンド渡し	L	300			刊行物単価	

集計リスト(その他)

工事名		公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01			当 初		工事区分	公園緑地整備・改修		
コード		名称			単位	数量	集計区分	その他		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要			
	諸雑費		式	1						

集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 1:現場管理費/一般管理費等対 管理費区分 2:工場管理費/一般管理費等対 管理費区分 5:一般管理費等対象 管理費区分 7:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循 管理費区分 P:輸送に係る間接費の積算を 管理費区分 T:処分費等対象										
	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当初	事業区分	公園緑地整備・改修				
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 P	管理費区分 2 管理費区分 T	基盤整備			管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
残土等処分	【受入費 】	m3	350								
殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50cm程度の大きさ】	m3	80								

単 独

2025年度施行

見積用

公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

帯広市

積算情報

設計書番号	25-18-A1-0055-0-01	設計者名	
出張所名	帯広市		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2025年 9月30日		
歩掛適用年月	2025年 9月 1日		
単価適用年月	2025年 9月 1日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	公園工事		

積算時想定工事期間	2025年10月 7日 ~ 2026年 1月30日 (116日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 116日	完成期限: 2026年 1月30日
冬期労務補正	2025年10月 ~ 2026年01月	冬期労務補正: あり	時間的制約: 時間的制約無し

2025/08/18 08:37:59

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
動物園施設整備事業 (生涯学習部依頼工事)	帯広市字緑ヶ丘2		緑ヶ丘公園

費 目	本工事費	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02
-----	------	----------------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	舗装更新 A=64.4m2	
	2		
	3		
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	4 週 8 休以上(月単位)
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地以外
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し(地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2025/09

諸経费率按分

設計内訳書 <02>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事		
	工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	基盤整備				式	1					
	敷地造成工				式	1					
	掘削工				式	1					
	掘削 [残土]			土質：土砂	m3	30					単-1号 週休有
	残土処理工				式	1					
	土砂等運搬			土質：土砂、運搬距離：6.0km以下 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日】	m3	30					単-2号 週休有
	残土等処分			【受入費 】	m3	30					単-3号 週休有
	施設整備				式	1					
	園路広場整備工				式	1					
	舗装版撤去工				式	1					

設計内訳書 <02>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事	
	工事区分・工種・種別・細別			単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	舗装版破碎	舗装版種別：アスファルト、 舗装版厚：8cm	m2	30						単-4号 概数 週休有
	殻運搬	殻種別：アスファルト殻、運 搬距離：6.0km以下 【ダンプトラック【オ ンロード・ディーゼル 】 10t積級】【 タイヤ損耗費 10t 積級 良好 供用日 】	m3	2						単-5号 概数 週休有
	殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入 費 30～50cm程 度の大きさ】	m3	2						単-6号 概数 週休有
	舗装準備工		式	1						
	不陸整正	補足材：無し	m2	64						単-7号 週休有
	アスファルト舗装工		式	1						
	凍上抑制層(車道部)	路盤材種類・規格：切 込砂利0～80mm級、仕 上り厚：27cm 【再生骨材 0～80 mm】【ダンプトラ ック【オンロード・デ ィーゼル】 10t積 級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m2	64						単-8号 週休有

設計内訳書 <02>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02			当初	事業区分	公園緑地整備・改修		主たる工種	公園工事	
					工事区分	施設整備		施工地域	補正無し	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要		
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類・規格：切込砂利0～40級、仕上げ厚：15cm 【再生骨材 0～40mm】 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m2	64					単-9号 週休有		
上層路盤(車道・路肩部) 1.4m W 3.0m	材料種類・規格：アス安定処理(新材)、仕上げ厚：5cm 【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】	m2	28					単-10号 週休有		
上層路盤(車道・路肩部) W 3.0m	材料種類・規格：アス安定処理(新材)、仕上げ厚：5cm 【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】	m2	37					単-11号 週休有		
表層(車道・路肩部) 1.4m W 3.0m	材料種類・規格：細粒度アスコン(新材)、舗装厚：3cm 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用】	m2	28					単-12号 週休有		
表層(車道・路肩部) W 3.0m	材料種類・規格：細粒度アスコン(新材)、舗装厚：3cm 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用】	m2	37					単-13号 週休有		

設計内訳書 <02>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02			当初	事業区分	公園緑地整備・改修	主たる工種	公園工事	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
	仮設工		式	1					
	除雪工		式	1					
	工事区域内除雪工		m2	390					単-14号 概数 週休有
	直接工事費		式	1					
	共通仮設		式	1					
	共通仮設費		式	1					
	準備費		式	1					
	路面ヒター		時間	0.2					単-15号 概数 週休有
	現場環境改善費(率計上)		式	1					
	共通仮設費(率計上)		式	1					
	純工事費		式	1					
	現場管理費		式	1					

設計内訳書 <02>

工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02			当 初	事業区分	公園緑地整備・改修	主たる工種	公園工事
					工事区分	共通仮設費	施工地域	補正無し
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
工事費計		式	1					

工場管理費 <02>

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費 <02>

1	主たる工種 単独（当該工事）	公園工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		週休 2 日制補正係数 1.03有り
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費 <02>

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費 <02>

1	主たる工種	公園工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（ - ）		
6	管理費区分 2 , 7		工場原価
7	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分 9		間接費非対象額
9	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
10	対象額支給品（ + ）		
11	無償貸付機械評価額（ + ）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休 2 日制補正係数 1.05有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等 <02>

事務所名 帯広市都市環境部環境室みどりの課
 発注年月 契約区分

工事番号
 主工種 公園工事
 第 回変更

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計(-)		
7	管理費区分9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独(追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率(補正前) 単独(追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独(追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独(追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価(当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独(追加工事)		
24	一般管理費等 率(補正後)		
25	計上額 単独(追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
残土等処分	【受入費 】	m3			
残土等処分		m 3	1		
標準単価			1		
材料構成比率		%	1		
受入費		%	1		
殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	m3			
処分費 (t)		t	2.25		
アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100		

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W 3%」かつ「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表 <02>

単-1号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	掘削 [残土]				単位	m3	数量	1	単価	
規格	土質：土砂				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
掘削	土質 = 土砂：施工方法 = オブカット：押土の有無 = 無し：障害の有無 = 無し：施工数量 = 5,000m3未満：	m 3	1			CB210100 冬期管理費区分 無単-16号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-2号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	土砂等運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	土質：土砂、運搬距離：6.0km以下【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準：積込機種・規格 = バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3) : 土質 = 土砂 (岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離 (km) (DID区間有) = 6.0km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB210110 冬期 管理費区分 無 単-17号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-3号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
残土等処分	【受入費 】	m3	1			CB210560 管理費区分 T 単-18号
計						
単価						

1次単価表 <02>

単-4号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	舗装版破碎				単位	m2	数量	1	単価	
規格	舗装版種別：アスファルト、舗装版厚：8cm				単位		数量			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
舗装版破碎	舗装版種別 = アスファルト 舗装版：障害等の有無 = 無し 騒音振動対策 = 不要 舗装版厚 = 15cm 以下：積込作業の有無 = 有り 費用の内訳 = 全ての費用：	m 2	1			CB430310 冬期 管理費区分 無 単-19号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-5号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻運搬				単位	m3	数量	1	単価	
規格	殻種別：アスファルト殻、運搬距離：6.0km以下【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
殻運搬	殻発生作業 = 舗装版破碎：積込工法区分 = 機械（騒音対策不要、厚15cm以下）：DID区間の有無 = 有り：運搬距離（km）（DID区間有） = 6.0km以下：費用の内訳 = 全ての費用： 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 】【タイヤ損耗費 10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1			CB227010 冬期 管理費区分 無 単-20号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-6号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	殻処分				単位	m3	数量	1	単価	
規格	殻種別：アスファルト殻【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
処分費 (t)	【アスファルト塊受入費 30 ~ 50 cm程度の大きさ】	t	2.25			WB020052 管理費区分 T 単-21号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-7号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m2	数量	1	単価	
規格	補足材：無し				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
不陸整正	補足材料の有無 = 無し：費用の内訳 = 全ての費用：	m 2	1			CB410010 冬期 管理費区分 無 単-22号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-8号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
凍上抑制層(車道部)		m2				
規格	路盤材種類・規格：切込砂利0～80mm級、仕上り厚：27cm【再生骨材 0～80mm】【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】					
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力) = 270mm : 施工区分 = 2層施工 : 材料 = 路盤材(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0～80mm】	m2	100			CB410030 冬期管理費区分 無単-23号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) : 土質 = 土砂(岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離(km)(DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10t積級】【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	22.5			CB210110 冬期管理費区分 無単-24号
計						
単価						

1次単価表 <02>

単-9号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚(実数入力) = 150mm : 施工区分 = 1層施工 : 材料 = 路盤材(各種) : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【再生骨材 0 ~ 40mm】	m2	100			CB410030 冬期管理費区分 無単-25号
土砂等運搬	土砂等発生現場 = 標準 : 積込機種・規格 = バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) : 土質 = 土砂(岩塊・玉石混り土含む) : DID区間の有無 = 有り : 運搬距離(km)(DID区間有) = 4.5km以下 : 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級】 【タイヤ損耗費 10t積級 良好 供用日】	m3	12.5			CB210110 冬期管理費区分 無単-26号
計						
単価						

1次単価表 <02>

単-10号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	上層路盤(車道・路肩部) 1.4m W 3.0m				単位	m2	数量	1	単価	
規格	材料種類・規格：ア安定処理(新材)、仕上り厚：5cm【アスファルト安定処理 A s量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
上層路盤(車道・路肩部)	材料 = 路盤材(瀝青安定処理材各種) : 平均幅員 = 1.4m以上3.0m以下 : 1層当平均仕上厚100mm以下 = 50mm : 瀝青材料種類 = プライムコート PK-3 : 費用の内訳 = 全ての費用 : 【アスファルト安定処理 A s量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】	m 2	1			CB410040 冬期管理費区分 無単-27号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-11号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	上層路盤(車道・路肩部) W 3.0m				単位	m2	数量	1	単価	
規格	材料種類・規格:ア安定処理(新材)、仕上り厚:5cm【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
上層路盤(車道・路肩部)	材料 = 路盤材(瀝青安定処理材各種):平均幅員 = 3.0m超:1層当平均仕上厚 100mm以下 = 50mm:瀝青材料種類 = プライムコート PK-3:費用の内訳 = 全ての費用: 【アスファルト安定処理 A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用】	m 2	1			CB410040 冬期管理費区分 無単-28号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-12号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名 称	表層(車道・路肩部) 1.4m W 3.0m				単位	m2	数量	1	単価	
規 格	材料種類・規格：細粒度アスコン(新材)、舗装厚：3cm【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用】				単位		数量			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
表層(車道・路肩部)	平均幅員 = 1.4m以上3.0m以下：1層当平均仕上厚 70mm以下 = 30mm：材料 = 各種(2.20以上2.30t/m3未満)：瀝青材料種類 = ヲッコト P K-4：費用の内訳 = 全ての費用： 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用】	m 2	1			CB410260 冬期管理費区分 無単-29号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-13号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	表層(車道・路肩部) W 3.0m				単位	m2	数量	1	単価	
規格	材料種類・規格：細粒度アスコン(新材)、舗装厚：3cm【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5 ~ 9.5% 車道用】				単位		数量		単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
表層(車道・路肩部)	平均幅員 = 3.0m超：1層当平均仕上厚 70mm以下 = 30mm：材料 = 各種(2.20以上2.30t/m3未満)：瀝青材料種類 = ヲッコト PK-4：費用の内訳 = 全ての費用： 【細粒度アスファルト混合物 A s 量 7.5 ~ 9.5% 車道用】	m 2	1			CB410260 冬期 管理費区分 無 単-30号				
計										
単価										

1次単価表 <02>

単-14号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
工事区域内除雪工		m2	1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
工事区域内除雪	除雪区分 = 1000m2以上3000m2未満 (平面部) : 除雪深 = 40cmを超えない :	m 2	1			DX081120 管理費区分 無 単-31号
計						
単価						

1次単価表 <02>

単-15号

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	路面ヒータ-		時間	数量	単価	金額	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	路面ヒーター(融雪用)運転費		時間	1			DX030910 管理費区分 無 単-32号
計							
単価							

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-16号

CB210100

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
掘削	土砂 オブカット無し 無し 5,000m3未満	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型(第3次基準値) 山積0.8 m ³	%				M000202090 管理費区分 無

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-17号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 6.0km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-18号

CB210560

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	摘要	
残土等処分		m ³	1			
名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
材料構成比率		%				
受入費		%				Y007600000-001 管理費区分 T

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-19号

CB430310

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001010012 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-20号

CB227010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
穀運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下) 有り 6.0km以下 全ての費用	m ³			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) <02>

単-21号

WB020052

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称 規格	処分費 (t)					数量	金額	単価
	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価			
	アスファルト塊受入費	30 ~ 50 cm程度の大きさ	t	100				ZKD4001000 管理費区分 T 地方資材単価
計								
単価								

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-22号

CB410010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
不陸整正		m ²			1	
無し 全ての費用						
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-22号

CB410010

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	不陸整正				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	無し 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
モータグレーダ [土工用・排ガス対策型 (第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型 (第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ [普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-23号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	270mm 2層施工 路盤材(各種) 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 80 mm	%				ZKD2058000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-23号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	270mm 2層施工 路盤材(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
機械構成比率		%								
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-24号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-25号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	150mm 1層施工 路盤材(各種) 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
再生骨材	0 ~ 40 mm	%				ZKD2054000 管理費区分 無 地方資材単価
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-25号

CB410030

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	下層路盤(車道・路肩部)				単位	m ²	数量	1	単価	
規格	150mm 1層施工 路盤材(各種) 全ての費用				単位		数量		単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要				
機械構成比率		%								
モータグレーダ[土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅3.1m	%				M000701015 管理費区分 無				
ロードローラ[マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量10t 締固め幅2.1m	%				M000801009 管理費区分 無 刊行物単価				
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価				

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-26号

CB210110

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
土砂等運搬	標準 バックホウ山積1.4m3(平積1.0m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 有り 4.5km以下	m3			1	
標準単価						
労務構成比率		%				
運転手(一般)	割増対象賃金比0.793	%				R0115 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 【タイヤ損耗費】	10t積級 【10t積級 良好 供用日】	%				M000301005 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-27号

CB410040

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	路盤材(瀝青安定処理材各種) 1.4m以上3.0m以下 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
アスファルト安定処理	A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用	%				ZKD0970000 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-27号

CB410040

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	m ²	数量	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材(瀝青安定処理材各種) 1.4m以上3.0m以下 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位	m ²	1	単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210001 管理費区分 無 刊行物単価
振動ロー(舗装用)[搭乗・コンパクト式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001070011 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤロー[普通型]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-28号

CB410040

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
アスファルト安定処理	A s 量 3 . 5 ~ 5 . 5 % 車道用	%				ZKD0970000 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%				Z004130002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-28号

CB410040

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	m ²	数量	単価	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材(瀝青安定処理材各種) 3.0m超 50mm プライムコート PK-3 全ての費用	単位	m ²	1	単価	
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価
ロードローラ[マダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-29号

CB410260

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格	単位	数量	単価	摘要	
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 30mm 各種(2.20以上2.30t/m3未満) タックコート PK-4全ての費用	m ²	1			
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
細粒度アスファルト混合物	A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用	%				ZKD090000 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-29号

CB410260

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	m ²	数量	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	1.4m以上3.0m以下 30mm 各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満) タックコート PK-4全ての費用			1		
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210001 管理費区分 無 刊行物単価
振動ロー(舗装用)[搭乗・コンパクト式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001070011 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤロー[普通型]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060001 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-30号

CB410260

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
表層(車道・路肩部)		m ²			1	
規格	3.0m超 30mm 各種(2.20以上2.30t/m ³ 未満) タックコート PK-4 全ての費用	単位				
標準単価						
労務構成比率		%				
普通作業員	割増対象賃金比0.828	%				R0102 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	%				R0114 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	%				R0101 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	%				R0125 管理費区分 無 冬期 二省労務単価
材料構成比率		%				
細粒度アスファルト混合物	A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用	%				ZKD090000 管理費区分 無 地方資材単価
アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	%				Z004130003 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1)(施工パッケージ) <02>

単-30号

CB410260

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	m ²	数量	単価	摘要
表層(車道・路肩部)	3.0m超 30mm 各種(2.20以上2.30t/m3未満) タッコト PK-4 全ての費用			1		
名称	規格/条件	単位	構成比率	標準単価	単価	摘要
軽油	ミニローリー渡し	%				Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
機械構成比率		%				
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001210002 管理費区分 無 刊行物単価
タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001060003 管理費区分 無 刊行物単価
ロードローラ[マダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	%				L001050002 管理費区分 無 刊行物単価

参考資料(1) <02>

単-31号

DX081120

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
工事区域内除雪	1000m2以上3000m2未満(平面部) 40cmを超えない	m ²			1,000	
土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.13			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.29			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
バックホウ運転[加-ラ型](2014年規制)		日	0.31			DX020220 管理費区分 無 単-33号
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1) <02>

単-32号

DX030910

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	時間	数量	単価	金額	単価
路面ヒーター(融雪用)運転費						1	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
軽油	ミニローリー渡し	L	1.9			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
灯油	白灯油 業務用 スタンド渡し	L	100			Z006706001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.21			R0101 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
路面ヒ-タ[車載式(自走式)]	発熱量55~83万kcal/h	時間	1			MA06261001 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(2) <02>

単-33号

DX020220

単価適用年月	20250901
歩掛適用年月	20250901
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	日	数量	単価	金額	単価
バックホウ運転[加-ラ型](2014年規制)				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)	割増対象賃金比0.778	人	1			R0114 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
軽油	ミニローリー渡し	L	107			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
バックホウ(クローラ)[標準]	山積0.8m3(平積0.6m3) 排出ガス 対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.64			L001010007 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

個人用損料<データ無し>

工事番号	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事02							
コード	名称	規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考	

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全 ての費用	m ²	30			単-19号 CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	殻運搬	舗装版破碎 機械 (騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m ³	2			単-20号 CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費 (t)		t	4.5			単-21号 WB020052
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	機械損料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M000202090	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.8m ³	供用日	0.211			補正有り	
M000301005	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	1.33			補正有り 刊行物単価	
M000701015	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型（第2次）]	ブレード幅3.1m	供用日	0.292			補正有り	
M000801009	ロードローラ [マカダム・排ガス対策型（第2次）]	運転質量10t 締固め幅2.1m	供用日	0.304			補正有り グリーン 刊行物単価	
MM000001	その他（機械）		式	1			補正有り	
MA06261001	路面ヒータ[車載式(自走式)]	発熱量55～83万kcal/h	時間	0.2			補正有り 刊行物単価	

集計リスト(賃料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事02	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	賃料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
L001010012	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.129			補正有り 刊行物単価	
L001060003	タイヤローラ[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.338			補正有り 刊行物単価	
L001210001	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.075			補正有り 刊行物単価	
L001070011	振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパクト式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.06			補正有り 刊行物単価	
L001060001	タイヤローラ[普通型]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.062			補正有り 刊行物単価	
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.039			補正有り 刊行物単価	
L001050002	ロードローラ[マカダム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.038			補正有り 刊行物単価	
L001010007	バックホウ(クローラ)[標準]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.198			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（賃料）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02	当 初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	賃料	金額	摘要	
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	

集計リスト（労務）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	1.155			補正有り 二省労務単価	
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	1.064			補正有り 二省労務単価	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.2			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.731			補正有り 二省労務単価	
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.473			補正有り 二省労務単価	
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.05			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	0.113			補正有り 二省労務単価	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	0.12			補正有り 二省労務単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02	当 初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	労務	金額	摘要	
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.041			補正有り 二省労務単価	

集計リスト（材料）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02	当 初	工事区分	公園緑地整備・改修				
				集計区分	材料	単価	金額	摘要	
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
Y007600000-001	受入費		m 3	30					

集計リスト(材料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事02	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	132.416			刊行物単価	
ZKD4001000	アスファルト塊受入費	30~50cm程度の大きさ	t	4.5			地方資材単価	
ZKD2058000	再生骨材	0~80mm	m ³	21.962			地方資材単価	
ZZ000001	その他(材料)		式	1				
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm	m ³	12.198			地方資材単価	
ZKD0970000	アスファルト安定処理	As量3.5~5.5% 車道用	t	8.176			地方資材単価	
Z004130002	アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	L	81.764			刊行物単価	
ZKD0900000	細粒度アスファルト混合物	As量7.5~9.5% 車道用	t	4.696			地方資材単価	
Z004130003	アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	L	27.902			刊行物単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事02	当 初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
ZS3000004	諸雑費(まるめ)		式	1				
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
Z006706001	灯油	白灯油 業務用 スタンド渡し	L	20			刊行物単価	

集計リスト (その他)

	工事名	公園施設更新工事 (緑ヶ丘公園) 本工事02			当 初	工事区分	公園緑地整備・改修		
						集計区分	その他		
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
	諸雑費		式	1					

集計リスト（管理費区分別）

凡 例	管理費区分 1:現場管理費/一般管理費等対 管理費区分 2:工場管理費/一般管理費等対 管理費区分 5:一般管理費等対象 管理費区分 7:工場管理/間接労務/一般管 管理費区分 9:全ての間接費対象外及び循 管理費区分 P:輸送に係る間接費の積算を 管理費区分 T:処分費等対象								
	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事02				当初	事業区分	公園緑地整備・改修	
細別名称	規格	単位	数量	管理費区分 1 管理費区分 P	管理費区分 2 管理費区分 T	工事区分	管理費区分 5	管理費区分 7	管理費区分 9
残土等処分	【受入費 】	m3	30						
殻処分	殻種別：アスファルト殻 【アスファルト塊受入費 30 ~ 50cm程度の大きさ】	m3	2						

諸経費情報(全体)

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	4 週 8 休以上(月単位)
共通仮設費	主たる工種	0 9 : 公園工事
	施工地域補正	補正無し(地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	除雪工事補正	補正無
現場環境改善費	計上の有無	する
	市街地補正	市街地以外
現場管理費	施工地域補正	補正無し(地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	施工時期補正	冬期日数 91日 工期日数 116日 積雪寒冷地域区分 1 級地 帯広市 (1.80)
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し(地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2025/09
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 %を超えるもの
	契約保証に係る補正	

諸経费率按分

工場管理費 <00>

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費 <00>

1	主たる工種 単独（当該工事）	公園工事	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		週休 2 日制補正係数 1.03 有り
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費 <00>

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費 <00>

1	主たる工種	公園工事	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（ - ）		
6	管理費区分 2 , 7		工場原価
7	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分 9		間接費非対象額
9	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
10	対象額支給品（ + ）		
11	無償貸付機械評価額（ + ）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		帯広市
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		週休 2 日制補正係数 1.05有り
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等 <00>

事務所名 帯広市都市環境部環境室みどりの課
 発注年月 契約区分

工事番号
 主工種 公園工事
 第 回変更

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

建設リサイクル法に関する解体工事費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
解体費 (コンクリート)							
解体費計 (コンクリート)							
解体費 (アスファルト)							
	舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下 全ての費用	m	100			単-23号[01号] CB430510
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	1,000			単-24号[01号] CB430310
	舗装版破碎	アスファルト舗装版 無し 不要 15cm以下 有り 全ての費用	m ²	30			単-19号[02号] CB430310
解体費計 (アスファルト)							
解体費 (木材)							
解体費計 (木材)							
解体費計							

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運搬費 (コンクリート)							
運搬費計 (コンクリート)							
運搬費 (アスファルト)							
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m 3	80			単-25号[01号] CB227010
	殻運搬	舗装版破碎 機械(騒音対策不要、厚15cm以下)) 有り	m 3	2			単-20号[02号] CB227010
運搬費計 (アスファルト)							
運搬費 (木材)							
運搬費計 (木材)							
処分費 (コンクリート)							
処分費計 (コンクリート)							
処分費 (アスファルト)							
	処分費(t)		t	182.4			単-26号[01号] WB020052
	処分費(t)		t	4.5			単-21号[02号] WB020052

建設リサイクル法に関する再資源化等費用調書

費用区分	名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
処分費計 (アスファルト)							
処分費 (木材)							
処分費計 (木材)							
循環税相当額 (コンクリート)							
循環税相当額計 (コンクリート)							
循環税相当額 (アスファルト)							
循環税相当額計 (アスファルト)							
循環税相当額 (木材)							
循環税相当額計 (木材)							
再資源化費用計							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	機械損料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M000202090	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型]	排出ガス対策型（第3次基準値） 山積0.8m ³	供用日	2.747			補正有り	
M000301005	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10t積級	供用日	21.553			補正有り 刊行物単価	
M001161013	コンクリートカッタ [パキューム式（超低騒音型）]	湿式 切削深20cm級 ブレード径 56cm	供用日	0.551			補正有り	
MM000001	その他（機械）		式	1			補正有り	
M000701015	モータグレーダ [土工用・排ガス対策型（第2次）]	ブレード幅3.1m	供用日	4.557			補正有り	
M000801009	ロードローラ [マカダム・排ガス対策型（第2次）]	運転質量10t 締固め幅2.1m	供用日	4.748			補正有り グリーン 刊行物単価	
MA06261001	路面ヒータ[車載式(自走式)]	発熱量55～83万kcal/h	時間	3.2			補正有り 刊行物単価	

集計リスト(賃料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	賃料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
L001070002	振動ロー(舗装用)[ハンドガイト式]	運転質量0.8~1.1t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.333			補正有り 刊行物単価	
L001010012	バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型]	山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	4.452			補正有り 刊行物単価	
L001060003	タイヤロー[普通型]	運転質量8~20t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	5.747			補正有り 刊行物単価	
L001210002	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.079			補正有り 刊行物単価	
L001050002	ロードロー[マカム]	運転質量10~12t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	1.061			補正有り 刊行物単価	
L001010007	バックホウ(クローラ)[標準]	山積0.8m ³ (平積0.6m ³) 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	3.152			補正有り 刊行物単価	
L001210001	アスファルトフィニッシャー	[ホイール型]舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.075			補正有り 刊行物単価	
L001070011	振動ロー(舗装用)[搭乗・コンパインド式]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.06			補正有り 刊行物単価	
L001060001	タイヤロー[普通型]	運転質量3~4t 排出ガス対策型基準値及び低・超低騒音型によらず適用 リース置場渡し	日	0.062			補正有り 刊行物単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	18.057			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	14.298			補正有り 二省労務単価	
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	7.34			補正有り 二省労務単価	
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比0.793	人	17.238			補正有り 二省労務単価	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	4.268			補正有り 二省労務単価	
RR000001	その他（労務）		式	1			補正有り	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比0.775	人	0.805			補正有り 二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比0.828	人	1.797			補正有り 二省労務単価	
R0114	運転手（特殊）	割増対象賃金比0.778	人	1.921			補正有り 二省労務単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01	当 初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	労務	金額	摘要	
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0101	特殊作業員	割増対象賃金比0.769	人	0.671			補正有り 二省労務単価	

集計リスト（材料）

工事名		公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）本工事01			当 初		工事区分		公園緑地整備・改修							
コード		名称			規格		単位		数量		単価		金額		摘要	
Y007600000-001		受入費					m 3		380							

集計リスト(材料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z006702002	軽油	ミニローリー渡し	L	2,165.52			刊行物単価	
Z006540009	コンクリトカッタ(ブレード)	径18インチ	枚	0.229			刊行物単価	
Z006704001	ガソリン	レギュラー スタンド渡し 無鉛 JIS K 2202 2号	L	12.786			刊行物単価	
ZZ000001	その他(材料)		式	1				
ZKD4001000	アスファルト塊受入費	30~50cm程度の大きさ	t	186.9			地方資材単価	
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm	m ³	0.988			地方資材単価	
ZKD2058000	再生骨材	0~80mm	m ³	340.077			地方資材単価	
ZKD2054000	再生骨材	0~40mm	m ³	188.884			地方資材単価	
ZKD0970000	アスファルト安定処理	As量3.5~5.5% 車道用	t	130.092			地方資材単価	

集計リスト(材料)

コード	工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)本工事01	当初	工事区分	公園緑地整備・改修			
				集計区分	材料	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
Z004130002	アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	L	1,299.707			刊行物単価	
ZKD0900000	細粒度アスファルト混合物	A s 量 7 . 5 ~ 9 . 5 % 車道用	t	74.717			地方資材単価	
Z004130003	アスファルト乳剤	P K - 4 タックコート用	L	443.626			刊行物単価	
ZS3000004	諸雑費(まるめ)		式	1				
ZS8000004	諸雑費(率+まるめ)		式	1				
Z006706001	灯油	白灯油 業務用 スタンド渡し	L	320			刊行物単価	

集計リスト (その他)

コード	工事名	公園施設更新工事 (緑ヶ丘公園) 本工事01			当 初	工事区分	公園緑地整備・改修		
	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要		
	諸雑費		式	1					

法定福利費概算額

【機械設備以外の工事】

1	主たる工種	公園工事	
2	工事価格		
3	非対象額計(-)		(4) + (5) + (6) + (7)
4	工場製作原価		機械設備の場合は製作原価
5	機器単体費		電気設備工事のみ
6	その他費目		VE管理費・スライド足切額等
7	業務委託料		電気設備工事のみ
8	対象額		(2) - (3)
9	法定福利費の割合		
10	法定福利費概算額		(8) × (9)

【機械設備工事】

11	主たる工種		
12	据付工事原価		
13	据付工事原価に占める法定福利費の割合		
14	据付工事原価に占める法定福利費		(12) × (13)
15	製作原価		
16	設計技術費対象額		(12) + (15)
17	設計技術費対象額に占める法定福利費		(14)
18	設計技術費対象額に占める法定福利費の割合		(17) ÷ (16)
19	設計技術費		
20	設計技術費に占める法定福利費		(19) × (18)
21	工事原価		(12) + (15) + (19)
22	一般管理費等対象額に占める法定福利費		(14) + (20)
23	一般管理費等対象額に占める法定福利費の割合		(22) ÷ (21)
24	一般管理費等		
25	一般管理費等に占める法定福利費		(24) × (23)
26	法定福利費概算額		(14) + (20) + (25)

【合計】

27	法定福利費概算額		(10) + (26)
----	----------	--	-------------

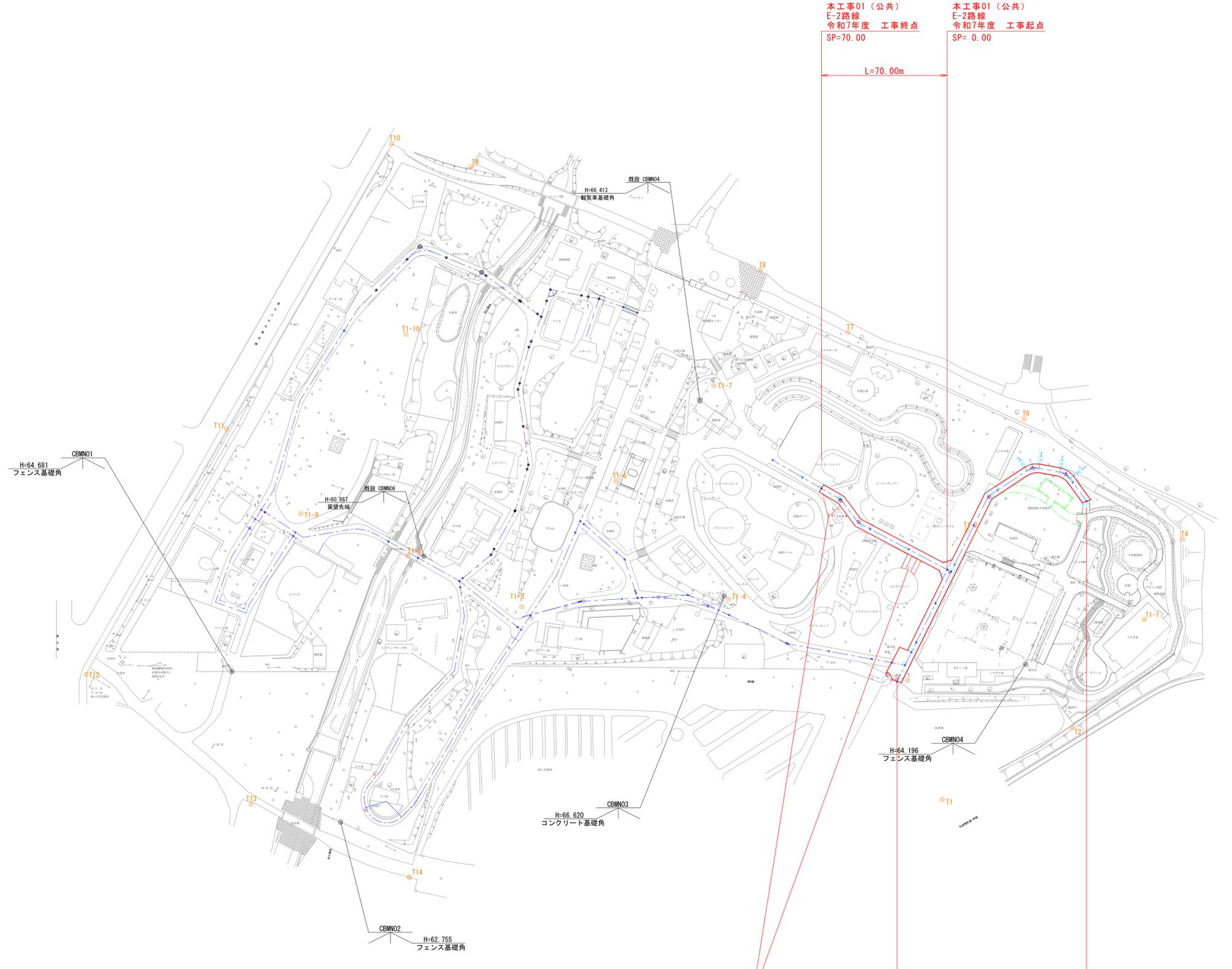
令和 7 年度施行

公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）

都市環境部みどりの課

計画平面図

S=1:1000

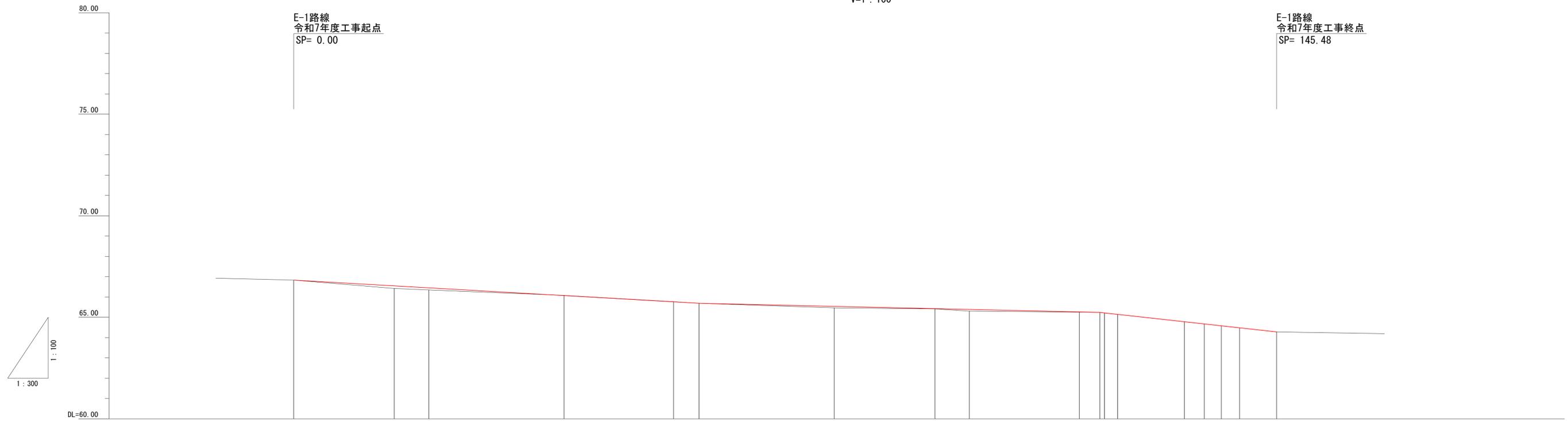


測点	X	Y
T2	-121593.550	-86843.002
T3	-121560.893	-86762.764
T4	-121503.790	-86799.965
T5	-121458.287	-86819.929
T6	-121455.057	-86876.817
T7	-121422.422	-86960.505
T8	-121397.494	-87002.828
T9	-121361.847	-87138.917
T10	-121354.255	-87175.822
T11	-121490.484	-87240.134
T12	-121607.696	-87294.625
T13	-121680.245	-87214.462
T14	-121687.400	-87139.445
T15	-121679.182	-87073.809
T16	-121683.479	-86980.930
T1-1	-121541.721	-86814.315
T1-2	-121507.990	-86898.636
T1-3	-121578.545	-86919.890
T1-4	-121548.512	-87004.613
T1-5	-121560.012	-87098.693
T1-6	-121499.109	-87060.548
T1-7	-121451.639	-87019.588
T1-8	-121541.652	-87152.553
T1-9	-121526.151	-87202.868
T1-10	-121440.410	-87161.944
ZT14-1	-121683.583	-87155.376
ZT14-2	-121575.420	-87103.439
ZT14-3	-121524.646	-87106.535
ZT14-4	-121471.449	-87057.861
ZT14-5	-121487.419	-87097.895
ZT14-6	-121475.538	-87022.925
ZT14-7	-121508.891	-86943.276

年度	令和 7 年度		
公園名	緑ヶ丘公園		
工事名	公園施設更新工事 (緑ヶ丘公園)		
図面名	計画平面図		
縮尺	S=1:1000	図面番号	1
北海道帯広市			

縦断図 (1)

H=1 : 300
V=1 : 100



E-1路線
令和7年度工事起点
SP= 0.00

E-1路線
令和7年度工事終点
SP= 145.48

補正値		
仮施工		
基面高		
補正区分		
盛高		
切深		
計画高		
勾配		
地盤高		
測点		
測点番号		
	66.83+0.00+0.00	66.83
	66.55-0.13	66.42
	66.45-0.10	66.35
	66.07-0.01	66.08
	65.76-0.01	65.77
	65.69+0.00+0.00	65.69
	65.54-0.12	65.42
	65.43-0.12	65.31
	65.39-0.15	65.24
	65.26+0.00+0.00	65.25
	65.24+0.00+0.00	65.24
	65.22+0.00+0.00	65.22
	65.14+0.00+0.00	65.14
	64.78+0.00+0.00	64.78
	64.67+0.00+0.00	64.67
	64.58+0.00+0.00	64.58
	64.48+0.00+0.00	64.48
	64.28+0.00+0.00	64.28
	BP	0.00
	SP14.88	14.88
	SP20.00	20.00
	SP40.00	40.00
	SP56.22	56.22
	SP60.00	60.00
	SP80.00	80.00
	IP.1	94.92
	SP100.00	100.00
	BC.1	116.30
	IP.2	118.31
	SP120.00	120.00
	EC.1	121.96
	BC.2	131.82
	IP.3	134.77
	EC.2	137.30
	SP140.00	140.00
	EP	145.48

※園路の縦断勾配は、現地測量後、監督員との協議により決定すること。

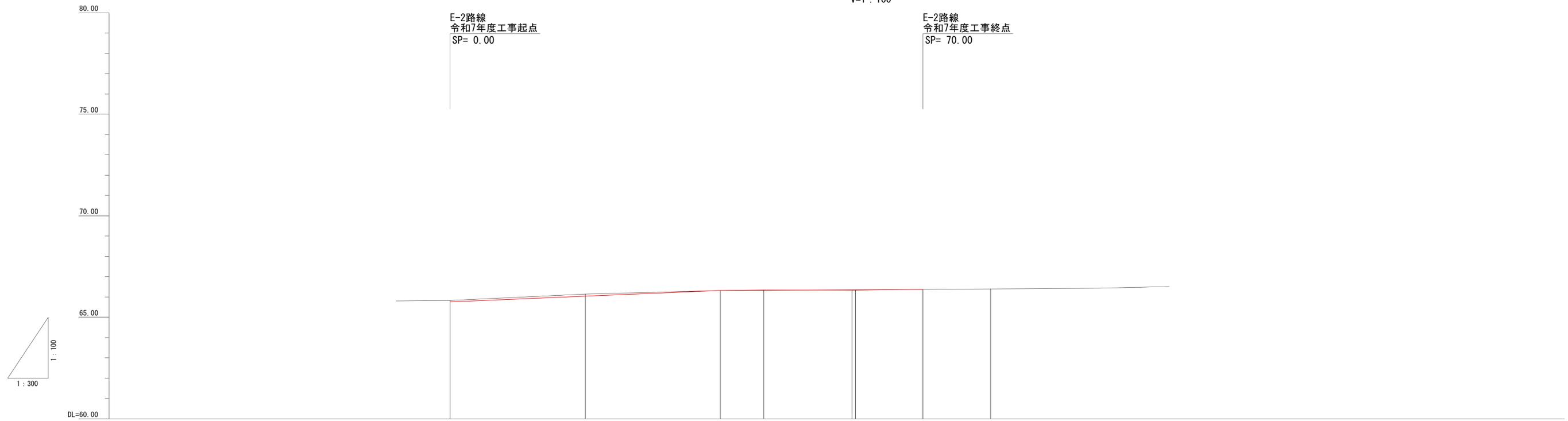
E-1路線		
年度	令和 7 年度	
公園名	緑ヶ丘公園	
工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）	
図面名	縦断図(1)	
縮尺	図示	図面番号 2
北海道帯広市		

縦断図 (2)

H=1 : 300
V=1 : 100

E-2路線
令和7年度工事起点
SP= 0.00

E-2路線
令和7年度工事終点
SP= 70.00



補正值	仮施工 基面高	補正区分	盛高	切深	計画高	勾配	地盤高	測点	測点番号
				65.76+0.07			65.83	0.00	BP
				66.04+0.10			66.14	20.00	SP20.00
				66.32+0.00+0.00			66.32	40.00	SP40.00
				66.33+0.02			66.35	46.42	IP.1
				66.35+0.01			66.34	58.48	IP.2
				66.37+0.00+0.00			66.37	60.00	SP60.00
							66.40	70.00	EP
							66.40	80.00	SP80.00

※園路の縦断勾配は、現地測量後、監督員との協議により決定すること。

E-2路線			
年度	令和 7 年度		
公園名	緑ヶ丘公園		
工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）		
図面名	縦断図(2)		
縮尺	図示	図面番号	3
北海道帯広市			

標準断面図

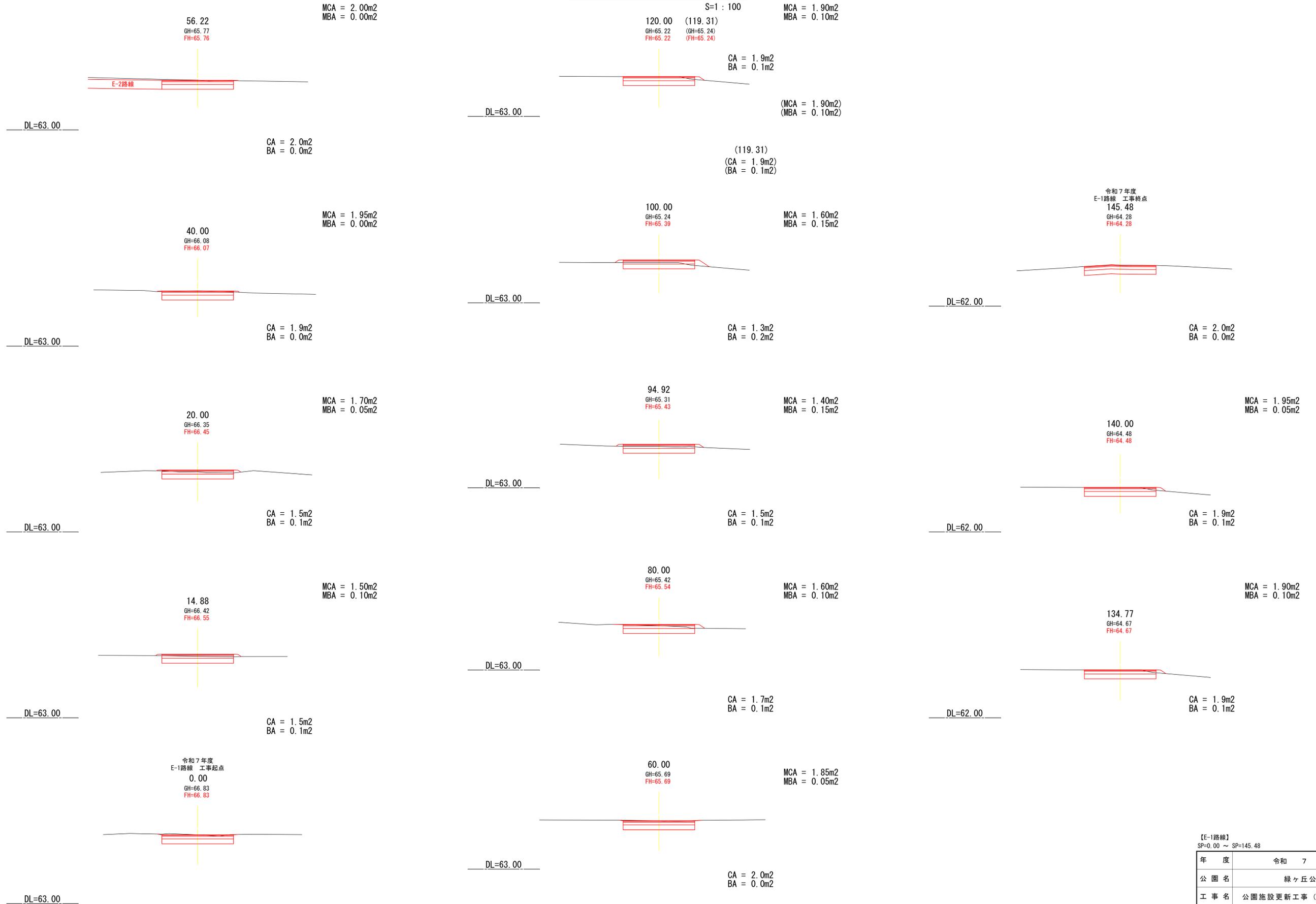
S=1:10



※園路の横断勾配については、現地測量後監督員と協議し、決定すること。

年度	令和 7 年度		
公園名	緑ヶ丘公園		
工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）		
図面名	標準断面図		
縮尺	S=1:10	図面番号	4
北海道帯広市			

横断図(1)

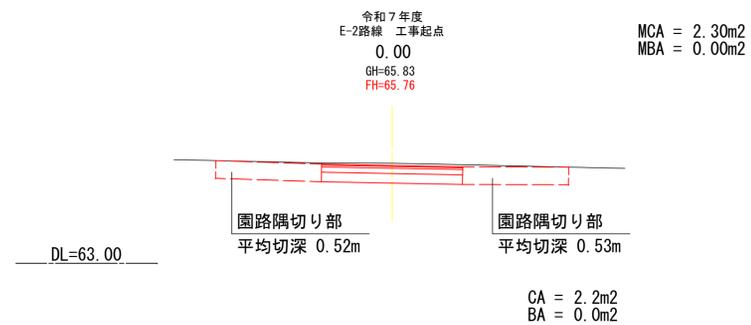
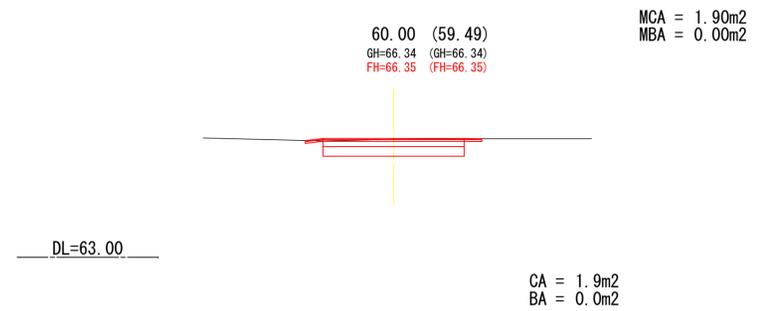
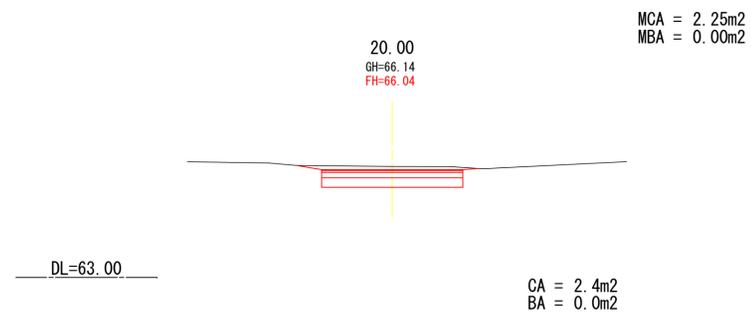
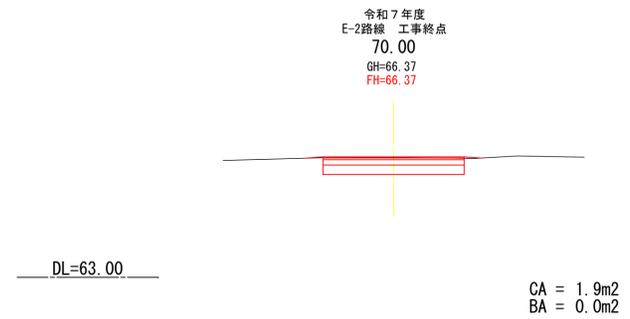
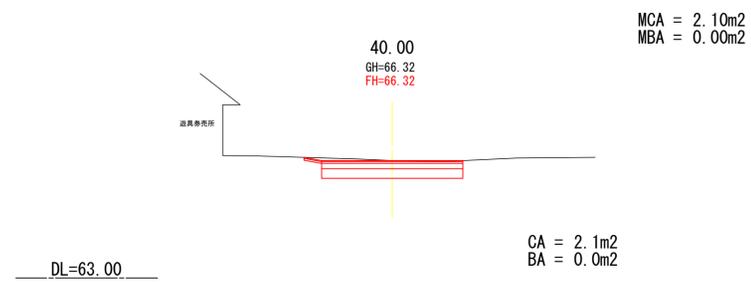
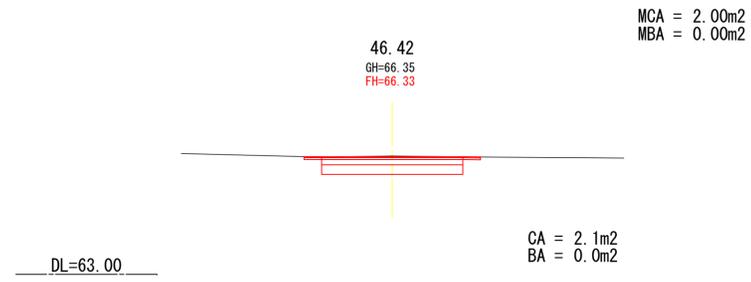


※施工にあたっては、埋設管等の位置を十分確認すること。

【E-1路線】	
SP=0.00 ~ SP=145.48	
年度	令和 7 年度
公園名	緑ヶ丘公園
工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)
図面名	横断図(1)
縮尺	図示 図面番号 5
北海道帯広市	

横断図(2)

S=1 : 100



※施工にあたっては、埋設管等の位置を十分確認すること。

【E-2路線】
SP=0.00 ~ SP=70.00

年度	令和 7 年度		
公園名	緑ヶ丘公園		
工事名	公園施設更新工事(緑ヶ丘公園)		
図面名	横断図(2)		
縮尺	図示	図面番号	6
北海道帯広市			

作工模式図

本工事01

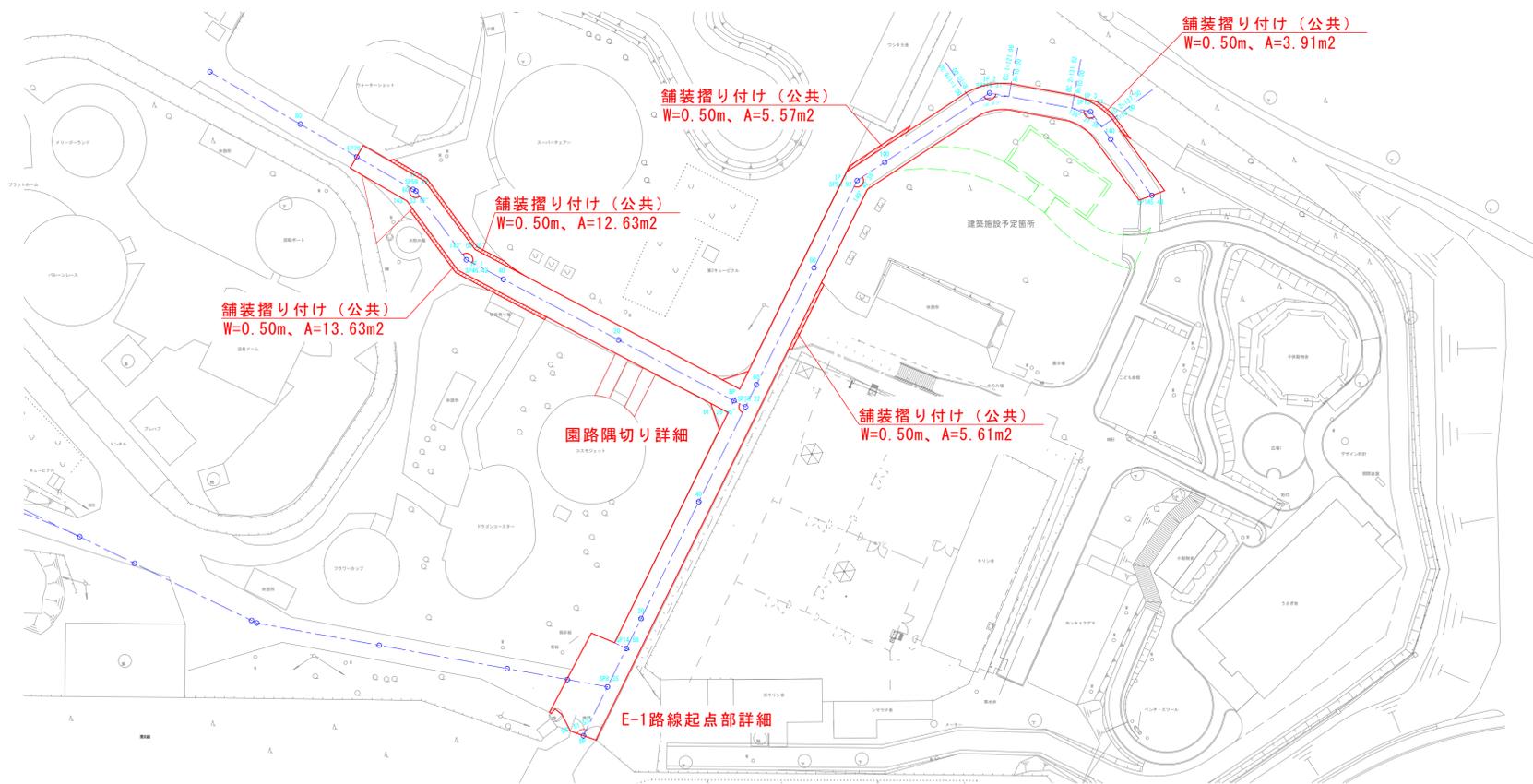
S=1:500

本工事01 (公共)
E-2路線
令和7年度 工事終点
SP=70.00

E-2路線
L=70.00m

L=70.00m、W=4.00m

本工事01 (公共)
E-2路線
令和7年度 工事起点
SP= 0.00



舗装摺り付け (公共)
W=0.50m、A=13.63m²

舗装摺り付け (公共)
W=0.50m、A=12.63m²

舗装摺り付け (公共)
W=0.50m、A=5.57m²

舗装摺り付け (公共)
W=0.50m、A=3.91m²

舗装摺り付け (公共)
W=0.50m、A=5.61m²

園路隅切り詳細

E-1路線起点部詳細

※E-1路線のSP100～EP145.48の線形や高さ等については建築施設側で整備を予定している外構工事と協議・調整を行い計画すること。

本工事01 (公共)
E-1路線
令和7年度 工事起点
SP= 0.00

L=130.60m、W=4.00m

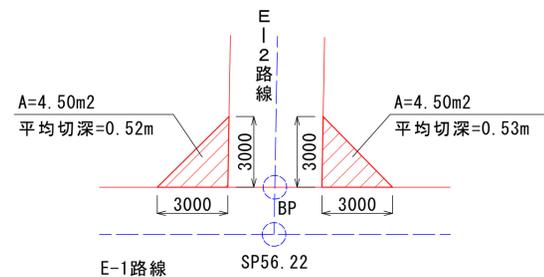
E-1路線

L=145.48m

本工事01 (公共)
E-1路線
令和7年度 工事終点
SP=145.48

園路隅切り詳細図

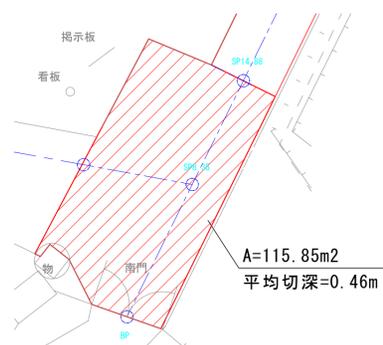
S=1:150



E-1路線起点部詳細図

平面図

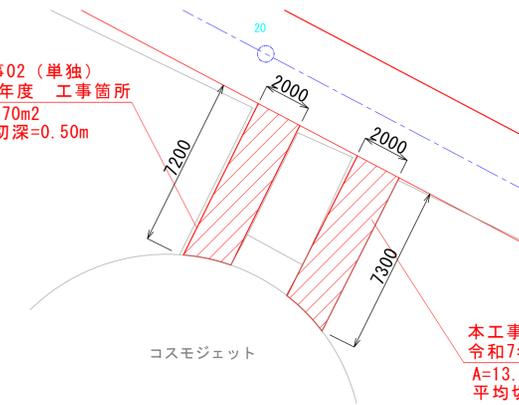
S=1:200



本工事02

S=1:150

本工事02 (単独)
令和7年度 工事箇所
A=13.70m²
平均切深=0.50m



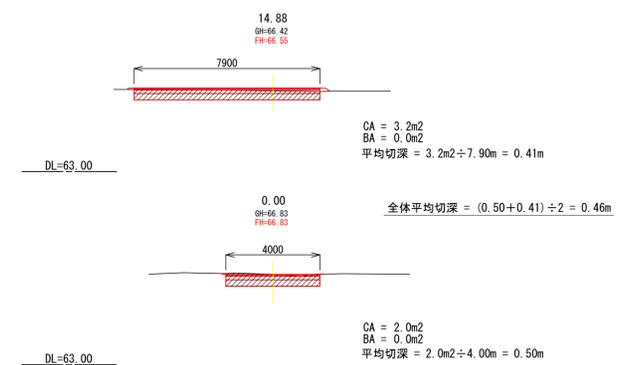
本工事02 (単独)
令和7年度 工事箇所
A=13.80m²
平均切深=0.50m

本工事02 (単独)
令和7年度 工事箇所
A=36.94m²
平均切深=0.50m

※本工事02における舗装構成は本工事01本線と同様とする。

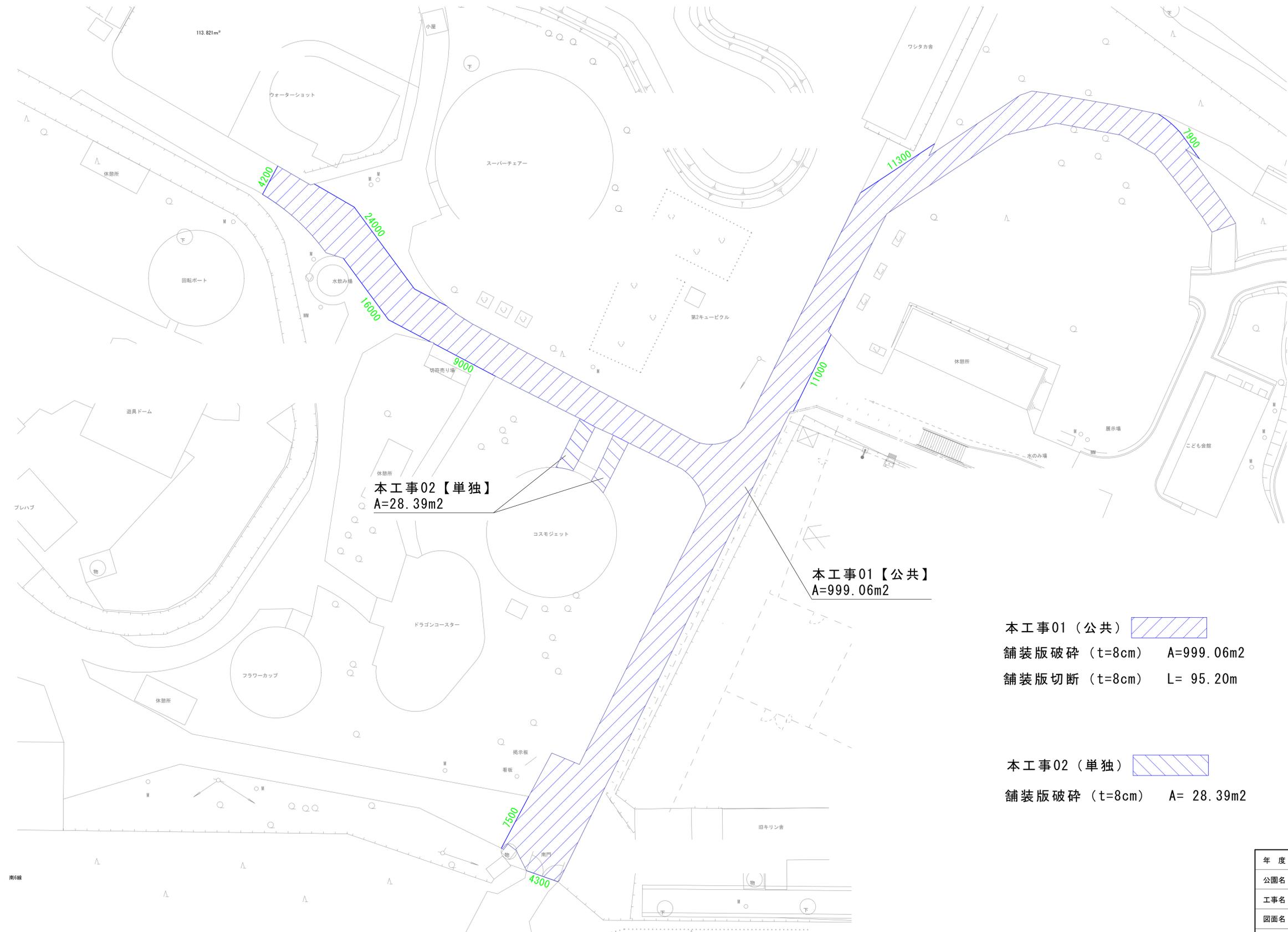
横断面

S=1:150



年度	令和 7 年度		
公園名	緑ヶ丘公園		
工事名	公園施設更新工事 (緑ヶ丘公園)		
図面名	作工模式図		
縮尺	図示	図面番号	7
北海道帯広市			

撤去平面図



本工事02【単独】
A=28.39m2

本工事01【公共】
A=999.06m2

本工事01（公共）
 舗装版破碎 (t=8cm) A=999.06m2
 舗装版切断 (t=8cm) L= 95.20m

本工事02（単独）
 舗装版破碎 (t=8cm) A= 28.39m2

年度	令和 7 年度		
公園名	緑ヶ丘公園		
工事名	公園施設更新工事（緑ヶ丘公園）		
図面名	撤去平面図		
縮尺	1/250	図面番号	8
北海道帯広市			